

付録 1 :

1 - 01 新制大学発足後登場した学部 (1950~1985) (42種類)

番号	学部類別	登場年	設置大学・類別	設置経緯と学部学科構成
1	文教育学部	1950	お茶の水大学 (国)	文学部(文系+教養系)を文教育学部に
2	獣医学部	1950	麻布大学 (私)	獣医学科(1949年新制大学として認められなかった)
3	法商学部	1950	名城大学 (私)	法学科+商学科 → 法学部+商学部 (分離1967年)
4	文商学部	1951	西南学院大学 (私)	学芸学部 → 文商学部 (文学科+商学科)
5	社会科学部	1952	南山大学 (私)	社会学科+人類学科
6	農獣医学部	1952	日本大学 (私)	東京獣医畜産大学の日本大学農獣医学部に合併に従って、獣医畜産学部+農学部 → 農獣医学部
7	文芸学部	1953	共立女子大学 (私)	文学専攻+芸術専攻
8	美術工芸学部	1955	金沢美術工芸(公)	美術学科、産業美術学科
9	社会福祉学部	1957	日本福祉(私)	社会福祉学科
10	酪農学部	1960	酪農学園(私)	酪農学科
11	基礎工学部	1961	大阪(国)	機械工、合成工、電気工、材料工 = 4学科
12	衛生学部	1962	北里(私)	化学科、衛生技術学科
13	海洋学部	1962	東海(私)	海洋工学科、海洋水産学科
14	造形学部	1962	武蔵野美術(私)	美術学科、産業デザイン学科
15	衛生看護学部	1964	聖路加看護(私)	衛生看護学科
16	産業社会学部	1965	立命館(私)	産業社会学科
17	栄養学部	1965.1.	女子栄養大学(私)	栄養学科(家政学部の改組により) + 実践栄養専攻74、栄養科学専攻74、保健栄養学科80
18	生産工学部	1966	日本(私)	第一工学部の改組により → 工学部+生産工学部
19	芸術工学部	1968	九州芸術工科(国)	芸術工学科
20	保健学部	1968	琉球(国)	保健学科
21	人間科学部	1972	大阪(国)	人間科学科(文学部の教育学科から)
22	医学専門学群	1974	筑波大学(国)	
23	体育専門学群	1974	筑波大学(国)	
24	第一学群	1974	筑波大学(国)	人文・社会・自然の3つの学類
25	総合科学部	1974	広島大学(国)	総合科学科(教養部の改組・拡充により)
26	芸術専門学群	1975	筑波大学(国)	
27	第二学群	1975	筑波大学(国)	比較文化・人間・生物・農林の4つの学類
28	看護学部	1975	千葉大学(国)	看護学科
29	生活科学部	1975	大阪市立大学(公)	食物、栄養、住居、児童、社会福祉の4学科(家政学部からの転設)
30	第三学群	1976	筑波大学(国)	社会・情報・基礎工の3つの学類
31	人文社会科学部	1977.5.	岩手大学(国)	人文社会科学科
32	環境保健学部	1978	麻布大学(私)	環境保健学科、衛生技術学科
33	学校教育学部	1978	広島大学(国)	小・中・盲・聾・養護学校教員養成課程(教育学部の改組により)
34	経営情報学部	1978.12.	産能大学(私)	経営学科、情報学科
35	国際関係学部	1978.12.	日本大学(私)	国際関係学科、国際文化学科
36	生物生産学部	1979	広島大学(国)	生物生産学科(水産学部の改組により)
37	図書館情報学部	1979.10.	図書館情報大(国)	図書館情報学科
38	情報学部	1980	文教大学(私)	広報学科、経営情報科、+ 情報システム学科85
39	国際言語文化学部	1982	摂南大学(私)	国際言語文化学科
40	国際政治経済学部	1982	青山学院大学(私)	国際政治学科、国際経済学科
41	鍼灸学部	1983	明治鍼灸大学(私)	鍼灸学科
42	国際学部	1985.12.	明治学院大学(私)	国際学科

**文部省『全国大学一覧』各年度版より作成

1 - 02 学部種類の増加 (1986~1996) (86類)

学部名称	登場年月	設置大学・設置別	学科構成・設置の来歴	相関学部学科
1 情報工学部	1986.10.	九州工業大(国)	知能情報工学科, 電子情報工学科, 制御システム工学科88 機械システム工学科88, 生物化学システム工学科89,	☆工学部
2 食品栄養学部	1986.12.	静岡県立大(公)	食品学科, 栄養学科 ← ←	前身校から
3 比較文化学部	1986.12.	上智大学(私)	比較文化学科, 日本語・日本文化学科 ← ←	外国語学部比較文化学科
4 人間関係学部	1986.12.	湘南女学大(私)	人間関係学科(心理学専攻, 社会学専攻, 教育学専攻)	増設
5 行政社会学部	1987.10.	福島大学(国)	行政学科, 応用社会学科	増設
6 生物資源学部	1987.10.	三重大学(国)	生物資源学科 ← ←	農学部及び水産学部の改組
7 国際文化学部	1987.12.	北海道東大(私)	国際文化学科(比較文化専攻, コミュニケーション専攻)	増設
8 現代文化学部	1987.12.	東京女子大(私)	コミュニケーション学科, 地域文化学科, 言語文化学科 ←	(文→文理学部)
9 経済情報学部	1988.12.	姫路獨協大(私)	経済情報学科	増設
10 国際商学部	1988.12.	九州国際大(私)	国際商学科	増設
11 生物産業学部	1988.12.	東京農業大(私)	生物生産学科, 食品科学科, 産業経営学科,	☆農学部
12 情報科学部	1989.12.	中京大学(私)	情報科学科, 認知科学科	増設
13 造形芸術学部	1989.12.	名古屋造形芸大(私)	美術学科, デザイン学科	新設
14 総合政策学部	1989.12.	慶応大学(私)	総合政策学科	増設
15 環境情報学部	1989.12.	慶応大学(私)	環境情報学科	増設
16 人間社会学部	1989.12.	日本女子大(私)	現代社会学科, 社会福祉学科, 教育学科, 心理学科, 文化学科 ←	文学部社会福祉学科, 教育学科
17 生命理工学部	1990.6.	東京工業大(国)	生命理学科, 生体機構学, 生物工学科, 生体分子工学科 ←	理学部生命理学科, 生体機構科, 工学部生物工学科, 生体分子工学科の振替
18 保健衛生学部	1990.12.	鈴鹿医療科学技術大(私)	放射線技術科学科, 医療栄養学科	新設
19 医用工学部	1990.12.	鈴鹿医療科学技術大(私)	医用電子工学科, 医用情報工学科	新設
20 医療福祉学部	1990.12.	川崎医療福祉大(私)	医療福祉学科, 臨床心理学科, 保健看護学科	新設
21 医療技術学部	1990.12.	川崎医療福祉大(私)	医療情報学科, 感覚矯正学科, 健康体育学科, 臨床栄養学科等	新設
22 システム工学部	1990.12.	芝浦工業大(私)	電子情報システム, 機械制御システム, 環境システムの3学科	☆工学部
23 開発工学部	1990.12.	東海大学(私)	情報通信工学科, 素材工学科, 生物工学科, 医用生体工学科	☆工学部
24 社会情報学部	1990.12.	札幌学院大(私)	社会情報学科	増設
25 人間学部	1991.12.	天理大学(私)	宗教学科, 人間関係学科 ← ←	文学部(宗教学科)の改組により
26 日本文化学部	1991.12.	明星大学(私)	言語文化学科, 生活芸術学科	増設
27 国際経済学部	1991.12.	麗澤大学(私)	国際経済学科, 国際経営学科	☆外国語学部
28 デザイン工学部	1991.12.	東北芸術工科大(私)	生産デザイン, 環境デザイン, 情報デザインの3学科	新設
29 人間生活学部	1991.12.	藤女子大(私)	人間生活学科, 食物栄養学科	増設
30 不動産学部	1991.12.	明海大学(私)	不動産学科	☆経済学部
31 発達科学部	1992.10.	神戸大学(国)	人間発達科学科, 人間環境科学科, 人間行動・表現学科 ← ←	教育学部の改組
32 総合人間学部	1992.10.	京都大学(国)	人間学科, 国際文化学科, 基礎科学科, 自然環境学科 ← ←	教養部の改組
33 保健福祉学部	1992.12.	岡山県立大(公)	看護学科, 栄養学科, 保健福祉学科	新設
34 デザイン学部	1992.12.	岡山県立大(公)	ビジュアルデザイン学科, 工学デザイン学科	新設
35 経営経済学部	1992.12.	青森公立大(公)	経営経済学科	新設
36 コンピュータ理工学部	1992.12.	会津大学(公)	コンピュータソフトウェア, コンピュータハードウェア	新設
37 保健医療学部	1992.12.	札幌医科大(公)	看護学科, 理学療法学科, 作業療法学科	☆医学部
38 看護福祉学部	1992.12.	北海道医療大(私)	看護学科, 医療福祉学科	増設
39 人文・社会学部	1992.12.	静修女子大(私)	国際文化学科, 社会学科	新設
40 環境学部	1992.12.	広島工業大(私)	環境デザイン学科 ← ←	工学部の建築学科
41 生物理工学部	1992.12.	近畿大学(私)	生物工学科, 電子システム情報工学科, 機械制御工学科	☆理工学部
42 スポーツ健康科学部	1992.12.	順天堂大(私)	スポーツ科学科, スポーツマネジメント学科 ← ←	体育部(51)の改組により
43 生活環境学部	1993.10.	奈良女子大(国)	生活環境学科, 人間環境学科 ← ←	家政部の改組により
44 情報文化学部	1993.10.	名古屋大学(国)	自然情報学科, 社会システム情報学科 ← ←	教養部の改組
45 国際経営学部	1993.12.	名古屋外国語大(私)	国際経営学科	☆外国語学部
46 医療衛生学部	1993.12.	北里大学(私)	衛生技術学科, リハビリテーション学科, 医療工学科 ←	衛生学部の改組により

**文部省「全国大学一覽」各年度版より作成

1 - 02 学部種類の増加 (1986~1996) (86類) : 続き

科学部名称	登場年月	設営大学・設営	学科構成・設置の来歴	関連学部学科
47 総合管理学部	1993.12.	熊本県立大(公)	総合管理学科	← ← 経済学部の生活経済学科
48 生命科学部	1993.12.	東京薬科大(私)	分子生命科学科、環境生命科学科	☆ 薬学部
49 文化情報学部	1993.12.	駿河台大(私)	文化情報学科、知識情報学科	増設
50 流通科学部	1993.12.	大阪学院大(私)	流通科学科	← ← 商学部の改組
51 経営科学部	1993.12.	大阪学院大(私)	経営科学科	← ← 商学部の改組
52 総合情報学部	1993.12.	関西大学(私)	総合情報学科	増設
53 政策科学部	1993.12.	立命館大学(私)	政策科学学科	増設
54 環境理工学部	1994.10.	岡山大学(国)	環境数理学科、環境デザイン工学科、環境物工学科 環境管理工学科(理学部の改組により)	← 教養部の改組
55 人間環境学部	1994.12.	福岡女子大(公)	環境理学科、栄養保健科学科、生活環境学科	← ← 家政学部の改組により
56 環境科学部	1994.12.	滋賀県立大(公)	環境生態学科、環境計画学科、生物資源管理学科	新設
57 人間文化学部	1994.12.	滋賀県立大(公)	地域文化学科、生活文化学科	新設
58 現代社会学部	1994.12.	愛知淑徳大(私)	現代社会学科	増設
59 都市情報学部	1994.12.	名城大学(私)	都市情報学科	増設
60 健康科学部	1994.12.	東海大学(私)	看護学科、社会福祉学科	増設
61 経産科学部	1994.12.	倉敷芸術大(私)	ソフトウェア学科、機能物質化学科	新設
62 保健科学部	1994.12.	吉備国際大(私)	看護学科、理学療法学科、作業療法学科	増設
63 コミュニケーション学部	1994.12.	東京経済大(私)	コミュニケーション学科	増設
64 情報科学部	1994.12.	日本福祉大(私)	情報社会科学科	増設
65 総合理工	1995.10.	島根大学(国)	物質科学科、地球資源環境学科、数値・情報システム学科、 電子制御システム工学科、材料プロセス工学科	← 理学部・農学部の改組
66 生物資源科学部	1995.10.	島根大学(国)	生物科学、生態環境科学、生命工学、農業生産、地域開発科学	← 理学部・農学部の改組
生物資源科学部	1995.12.	日本大学(私)	植物・動物・森林資源科学、農芸化学、農学、食品経済等学科	← 農獣医学部の改組
67 産業保健学部	1995.12.	産業医科大(私)	看護学科、衛生学科(生体情報・環境管理)	☆ 医学部
68 流通情報学部	1995.12.	流通経済大(私)	流通情報学科	☆ 経済学部
69 国際コミュニケーション学部	1995.12.	淑徳大学(私)	経営環境学科、文化コミュニケーション学科	☆ 社会学部
70 流通学部	1995.12.	阪南大学(私)	流通学科	← ← 経済部の真部から
71 国際言語学部	1995.12.	関西国際大(私)	国際言語コミュニケーション学科	☆ 外国語学部
72 地域政策学部	1995.12.	高崎経済大(公)	地域政策学科	増設
73 人文社会学部	1995.12.	名古屋大(公)	人間科学、現代社会、国際文化学科	← ← 教養部の改組により
74 地域科学部	1996.10.	岐阜大学(国)	地域科学科	← ← 教養部の改組により
75 文化教育学部	1996.10.	佐賀大学(国)	学校教育課程、国際文化課程、人間環境課程、美術工芸課程	← 教養部と教育学部の改組により
76 事業構想学部	1996.12.	宮城大学(公)	事業計画学科、デザイン情報学科	新設
77 福祉社会学部	1996.12.	京福大(私)	福祉社会科学科	増設
78 文化学部	1996.12.	札幌大学(私)	日本語・日本文化・比較文化学科	外国語学部
79 法政策学部	1996.12.	帝塚山大学(私)	法政策学科	増設
80 経済科学学部	1996.12.	広島修道大(私)	現代経済学科、経済情報学科	増設(商学部)
81 経営政策学部	1996.12.	桜美林大学(私)	ビジネスマネジメント学科	増設(経済学部)
82 食文化学部	1996.12.	くらしき情報大(私)	食生活学科	増設
83 国際地域学部	1996.12.	東洋大学(私)	国際地域学科	増設
84 国際交流学部	1996.12.	フェリス学院大(私)	国際交流学科	増設
85 人間福祉学部	1996.12.	北海女子大(私)	介護福祉・生活福祉学科(同年、中部学院大:人間福祉学部・学科)	新設
86 現代中国学部	1996.12.	愛知大学(私)	現代中国学科	増設(中国研究科1991)

※文部省「全国大学一覧」各年度版より作成

※「新設」というのは、当該学部が当該大学の設置と共に創り出された学部ということである。

「増設」というのは、当該学部が在来の学部とあまり関係のないものとして増設された学部ということである。

「☆」というものは、新設置された学部と在来の学部との間ある程度の関係(相関)があるということである。

「←」又は「←←」というものは、在来の学部の改組・学科編成という形で新学部が創り出されたということである。

付録 2 :

2 - 01 修士課程研究科種類の増加 (1950~1954) (28種類)

番号	設置研究科	設置年	設置大学・類別	専攻構成
1	法学	1950	同志社大学等(私)	政治学、公法、私法学、民事法等専攻
2	文学	1950	同志社大学等(私)	哲学、英文学、社会心理学、文化史学、東洋思想、心理学、社会学、日本文学等専攻
3	経済学	1950	同志社大学等(私)	理論経済学、応用経済学、経済政策等専攻
4	商学	1950	同志社大学等(私)	商学専攻
5	神学	1950	同志社大学(私)	聖書神学、歴史神学、組織神学=3専攻
6	工学	1951	早稲田大学(私)	機械工学、電気工学、建設工学、鉱山学及び金属工学、応用化学等専攻
7	農学	1951	日本大学(私)	農業経済学専攻
8	哲学	1951	上智大学(私)	哲学専攻
9	政治学	1951	早稲田大学(私)	政治学専攻
10	人文科学	1951	法政大学(私)	日本文学、英文学、哲学等専攻
11	社会科学	1951	法政大学(私)	経済学専攻
12	英米文学	1951	立教大学(私)	英米文学専攻
13	西洋文化	1951	上智大学(私)	西洋文化専攻
14	芸術学	1951	日本大学(私)	文芸学専攻
15	社会学	1951	慶應義塾大学(私)	社会学専攻
16	政治経済学	1952	明治大学(私)	政治学、経済史及び経済政策、経済史経済学等=3専攻
17	化学	1952	近畿大学(私)	化学専攻
18	理学	1953	北海道大等(国私)	数学、物理学、化学、地質学鉱物学、植物学、動物学、地球物理学、生物学、地理学、地球科学等
19	自然科学	1953	学習院大学(私)	物理学及化学専攻
20	経営学	1953	神戸大学(国)	経営学会計学、商学=2専攻
21	家政学	1953	大阪市立大学(公)	食物、栄養学専攻
22	水産学	1953	北海道大学等(国)	水産学専攻
23	獣医学	1953	北海道大学等(国)	予防治療学、形態機能学等専攻
24	教育学	1953	北海道大学等(国)	教育学、実験心理学、教育心理学、教育制度等専攻
25	数物系	1953	東京大学(国)	数学、天文学、物理学、地球物理学、地質学、鉱物学、地理学、土木工学、建築学、船舶工学、 機械工学、電気工学、鉱山学、応用物理学、農業工学、
26	化学系	1953	東京大学(国)	化学、応用化学、薬学、農芸化学、冶金学等専攻
27	生物系	1953	東京大学(国)	動物学、植物学、人類学、農学、畜産学、獣医学、林業学、林産学、水産学等専攻
28	薬学	1953	京都大学等(国)	薬学専攻、薬品化学専攻、応用薬学専攻

※文部省『全国大学一覽』各年度版より作成。各年度に登場した研究科種類

2 - 02 修士課程研究科種類の増加 (1955~1973) (27種類)

番号	新登場研究科名	設置年	設置大学・類別	専攻構成
1	理工学	1956	東京工業大学(国)	工学研究科の改称により → 応用物理学、化学、化学工学、数学、物理学、金属工学、 繊維工学、化学工学、機械工学、電気工学=10専攻
2	法学政治学	1963	東京大学(国)	人文科学研究科、社会科学研究科を人文科学研究科、教育学研究科、法社会学研究科、 社会学研究科、経済学研究科、に改編 民法、民刑事法、基礎法学、政治=4専攻
3	美術	1963	東京芸術大学(国)	絵画、彫刻、工芸、デザイン、建築、芸術学=6専攻
4	音楽	1963	東京芸術大学(国)	声楽、器楽、指揮、音楽、邦楽=5専攻
5	行政学	1963	国政経済大学(私)	行政学専攻
6	基礎工学	1964	大阪大学(国)	数理系、物理系、化学系=3専攻
7	繊維学	1964	信州大学(国)	繊維農学、繊維工学、繊維工業化学=3専攻 + 繊維機械学65 繊維化学工学67
8	体育学	1964	東京教育大学(国)	体育学、健康学=2専攻
9	理学系	1965	東京大学(国)	数物系、化学系、生物系の3研究科を理学系、工学系、農学系、医学系、薬学系の5研究科に改編 数学、物理学、天文学、等12の専攻
10	工学系	1965	東京大学(国)	鉱山学、土木工学、建築学、船舶機械工学、工業化学、燃料工学、等15の専攻
11	農学系	1965	東京大学(国)	農業生物学、農芸化学、林学、水産学等9の専攻
12	医学系	1965	東京大学(国)	第一・第二・第三基礎医学、社会医学、第一・第二・第三・第四臨床医学、保健学等9の専攻
13	薬学系	1965	東京大学(国)	薬学、製薬化学の2専攻
14	工芸学	1965	京都工芸繊維大学(国)	繊維工芸学、建築工芸学、色染工芸学、窯業工芸学、彫刻工芸学、生産機械工学=6専攻
15	電気通信学	1965	電気通信大学(国)	電気通信学、通信経営工学、通信機械工学、電子工学、電機工学=5専攻
16	鉱山学	1965	秋田大学(国)	採鉱学、鉱山地質学、冶金学、燃料化学、機械工学、電気工学=6専攻
17	外国語学	1966	東京外国語大学(国)	ケルマン系、ロマンス系、スラブ系、並列第一・第二・第三言語専攻
18	文芸学	1966	共立女子大学(私)	演劇学、英文学=2専攻
19	畜産学	1967	帯広畜産大学(国)	獣医学、飼養学、農産化学=3専攻 + 「草地学、農業工学」69
20	衛生学	1967	北里大学(私)	衛生学専攻
21	海洋学	1967	東海大学(私)	海洋工学、海洋資源学=2専攻
22	園芸学	1969	千葉大学(国)	園芸学、農芸化学、造園学=3専攻 農業生産管理学71
23	栄養学	1969.3.31	女子栄養大学(私)	栄養学専攻
		1969.4.1	徳島大学(国)	栄養学専攻
24	社会福祉学	1969	日本福祉大学(私)	社会福祉学専攻
25	生産工学	1970	日本大学(私)	機械工学、電気工学、土木工学、建築工学、工業化学、管理工学=6専攻
26	人文学	1971	明星大学(私)	社会学、教育学=2専攻
27	造形	1973	武蔵野美術大学(私)	美術、デザイン=2専攻

※文部省『全国大学一覽』各年度版より作成

2 - 03 修士課程研究科種類の増加 (1974~1985) (28種類)

番号	研究科名	設置年	設置大学	専攻構成
1	国際関係学	1974	津田塾大学(私)	国際関係論専攻
2	芸術研究科	1974	筑波大学(国)	美術専攻、デザイン専攻
3	商船学研究科	1974	東京商船大学(国)	商船学、機関学=2専攻
4	地域研究研究科	1975	筑波大学(国)	地域研究専攻
5	総合理工学	1975	東京工業大学(国)	物理情報工学、電子化学、社会開発工学、材料科学、電子システム、化学環境工学、 精密機械システム ← 理工学研究科から
6	生活科学	1975	大阪市立大(公)	栄養・保健学、生活福祉学、生活環境学
7	経営・政策科学	1976	筑波大学(国)	経営・政策科学専攻76、経営システム科学専攻89、企業法学専攻90
8	体育研究科	1976	筑波大学(国)	体育方法学専攻、J-子学専攻、健康教育学専攻
9	人間科学研究科	1976	大阪大学(国)	人間科学専攻
10	比較文化研究科	1976	国際基督教大(私)	比較文化専攻
11	文化科学研究科	1977	埼玉大学(国)	社会文化論専攻、言語文化論専攻
12	政策科学研究科	1977	埼玉大学(国)	政策科学専攻
13	芸術工学研究科	1977	九州芸術工科大学(国)	生活環境専攻、文化伝達専攻
14	教育研究科	1977	筑波大学(国)	障害児教育専攻77、教科教育専攻77、カリキュラム専攻89
15	環境科学研究科	1977	筑波大学(国)	環境科学専攻
16	経営管理研究科	1978	慶応大学(私)	経営管理専攻
17	獣医畜産学	1978	北里大学(私)	畜産学→獣医畜産学(獣医学、畜産学=2専攻)
18	看護学研究科	1979	千葉大学(国)	看護学専攻
19	医科学研究科	1979	筑波大学(国)	医科学専攻
20	美術工芸研究科	1979	金沢美術工芸大学(公)	絵画・彫刻専攻79、産業デザイン専攻79、芸術専攻90
21	学校教育研究科	1980	兵庫教育大学(国)	学校教育専攻、幼児教育専攻、教科・領域教育専攻、障害児教育専攻82
			広島大学(国)	学校教育専攻、障害児教育専攻、言語教育専攻、社会科教育専攻、理科教育専攻、保健体育教育専攻
22	酪農学研究科	1981	酪農学園大(私)	酪農学専攻
23	総合科学研究科	1982	大阪府立大(公)	文化学専攻、情報科学専攻、物質科学専攻
24	国際関係研究科	1983	日本大学(私)	国際関係研究専攻
25	総合文化研究科	1983	東京大学(国)	人文科学研究科「比較文学比較文化専攻」、社会学研究科「国際関係論専攻」は、 総合文化研究科へ振替、広域科学専攻85、地域文化研究専攻85、相關社会科学専攻85、 社会学研究科「文化人類学専攻」は、総合文化研究科へ振替88、表象文化専攻90、
26	保健学研究科	1984	杏林大学(私)	保健学専攻
27	図書館情報学	1984	図書館情報大学(国)	図書館情報学専攻
28	生物圏科学	1985	広島大学(国)	環境計画科学専攻、生物機能科学専攻、生物生産学専攻

**文部省『全国大学一覽』各年度版より作成

2 - 04 修士課程研究科種類の増加 (1986~1996) (100種類)

研究科名	発祥年	設置大学	その専攻構成
1 国際政治経済学	1986	青山学院大(私)	国際政治学、国際経済学、国際経営学、国際ビジネス=4専攻
2 生物資源学	1988	三重大学(国)	農業生産学、森林資源学、水産生物生産学、生物生産工学、生物資源利用学=5専攻 農学研究科と水産研究科の改編により設置
3 工芸科学	1988	京都工芸繊維大学(国)	機械システム工学、電子情報工学、物質工学、造形工学、応用生物学、高分子学、機能科学、 材料科学、情報・生産科学=9専攻 (工芸学研究科と繊維学研究科の改編により)
4 国際経営学	1988	国際大学(私)	国際経営学専攻
5 生命科学	1988	総合研究大学院大学(国)	遺伝学、分子生物機體論、生理科学=3専攻
6 数物科学	1988	総合研究大学院大学(国)	統計科学、加速器科学、放射光科学、構造分子科学、機能分子科学=5専攻
7 言語文化	1989	大阪大学(国)	言語文化専攻
8 経済・社会政策学	1989	信州大学(国)	経済・社会政策学専攻
9 総合理学	1989	横浜市立大(公)	システム要素科学、システム機能科学=2専攻
10 人文社会科学	1990	岩手大学(国)	地域文化、社会科学=2専攻
11 経営情報学	1990	名古屋商科大学(私)	経営情報学専攻
12 国際経済法学	1990	横浜国立大(国)	経済関係法、国際関係法=2専攻
13 栄養科学	1990	中村学園大(私)	栄養科学専攻
14 国際学	1990	明治学院大(私)	国際学専攻
15 情報科学	1990	北陸先端科学技術大学院大(国)	情報処理学専攻、情報システム学専攻
16 情報工学	1991	九州工業大(国)	情報科学専攻、情報システム専攻
17 国際開発	1991	名古屋大学(国)	国際開発専攻、国際協力(92)、国際コミュニケーション(93)
18 人間・環境学	1991	京都大学(国)	人間・環境学専攻、文化・地域環境学専攻(92)
19 生活健康科学	1991	静岡県立大学(公)	食品栄養科学専攻、環境物質科学専攻
20 言語教育	1991	姫路獨協大学(私)	言語教育専攻
21 鍼灸学	1991	明治鍼灸大学(私)	鍼灸学専攻
22 中国研究科	1991	愛知大学(私)	中国研究専攻
23 アメリカ研究科	1991	同志社大学(私)	アメリカ研究専攻
24 材料科学	1991	北陸先端科学技術大学院大(国)	物性科学専攻、機能科学専攻
25 地域文化	1992	東京外国語大(国)	外国語学研究所と地域研究研究所を改編し、地域文化研究所を設置、ヨーロッパ第一・ 第二・第三専攻、アジア第一・第二・第三専攻、日本専攻、地域文化専攻
26 数理科学	1992	東京大学(国)	理学系研究科数学専攻→数理科学専攻
27 情報システム学	1992	電気通信大学(国)	情報システム設計学専攻、 情報ネットワーク学専攻(93)、情報システム運用学専攻(94)
28 人間情報学	1992	名古屋大学(国)	物質・生命情報学専攻、社会情報学専攻(94)
29 生命理工学	1992	東京工業大学(国)	理工学研究科生命理工学専攻、生物工学専攻→バイオサイエンス専攻、バイオテクノロジー専攻
30 国際協力	1992	神戸大学(国)	国際開発政策専攻 国際協力政策専攻(93)、地域協力政策専攻(94)
31 言語科学	1992	神田外国語大(私)	英語学専攻、日本語学専攻
32 情報学	1992	帝京平成大学(私)	情報学専攻
33 産業技術	1992	近畿大学(私)	物質工学専攻、電子情報工学専攻 造形学専攻、経営工学専攻
34 人間生活学	1992	日本女子大・都山女子大(私)	人間生活学専攻、人間発達学専攻、生活環境学専攻(特)

※文部省『全国大学一覧』各年度版より作成

2 - 04 修士課程研究科種類の増加 (1986~1996) (100種類) : 続き1

研究科名	登壇年	設置大学	専攻構成
35 総合学術	1992	東亜大学(私)	総合技術専攻、情報システム専攻、応用生命科学専攻、アジア開発経済専攻(92) デザイン専攻、企業法学専攻(博:94)、経営管理専攻、総合人間・文化専攻(博:95)
36 健康科学	1992	中京女子大学(私)	健康科学専攻
37 生活機構	1993	昭和女子大(私)	生活機構学専攻(博89) 「生活文化研究専攻・生活科学研究専攻」修93
38 地域政策科学	1993	福島大学(国)	地域政策科学専攻
39 経済科学	1993	埼玉大学(国)	経済科学専攻
40 造形芸術	1993	沖縄県立芸術(公)	生活造形専攻、環境造形専攻、芸術学専攻
41 バイオシステム	1993	筑波大学(国)	バイオシステム専攻(修)
42 地球環境科学	1993	北海道大学(国)	地球環境科学専攻、生態環境科学専攻、物質環境科学専攻(環境科学研究科→地球環境科学研究科93) 大気海洋環境科学専攻(修・博=94)
43 国際文化	1993	東北大学(国)	国際地域文化論専攻(修・博)、国際文化交際論専攻(修・博)
	1993	横浜市立大(公)	国際文化研究専攻
44 現代文化	1993	東京女子大学(私)	現代文化専攻
45 芸術文化	1993	大阪芸術大学(私)	芸術文化学専攻
46 生物産業学	1993	東京農業大学(私)	生物産業学専攻
47 スポーツ科学	1993	日本女子体育(私)	スポーツ科学専攻
48 経済情報	1993	姫路獨協大学(私)	経済情報専攻
49 社会環境科学	1993	金沢大学(国)	地域社会環境学専攻、国際社会環境学専攻
50 数理学	1994	九州大学(国)	数理学専攻
51 国際公共政策	1994	大阪大学(国)	経済学研究科公共経済専攻→国際公共政策研究科 国際公共政策専攻、比較公共政策専攻
52 農学生命科学	1994	東京大学(国)	農学系研究科→農学生命科学研究科に改称 農芸化学専攻→応用生命科学専攻(94) 農業生物学専攻、林学専攻、水産学専攻→生産・環境生物学、森林科学専攻、水圏生物学専攻(95)
53 バイオサイエンス	1994	奈良先端科学技術大学院大(国)	細胞生物学専攻、分子生物学専攻
54 情報理工学	1994	東京工業大学(国)	理工学研究科情報科学専攻、情報工学専攻→数理・計算科学専攻、計算工学専攻、情報環境学専攻
55 人間・自然環境	1994	徳島大学(国)	人間環境専攻、自然環境専攻
56 比較社会文化	1994	九州大学(国)	日本社会文化、国際社会文化専攻(修・博)
57 生物生産システム	1994	広島県立大(公)	生物生産システム専攻
58 都市科学	1994	東京都立大(公)	都市科学専攻(修)
59 環境保健学	1994	麻布大学(私)	環境保健科学専攻
60 臨床教育学	1994	武庫川女子大(私)	臨床教育学専攻
61 音楽芸術	1994	沖縄県立芸術(公)	舞台芸術専攻、演奏芸術専攻、音楽学専攻
62 人間文化学	1994	大阪府立大学(公)	比較文化専攻、社会行動文化専攻
	1994	神戸学院大学(私)	人間行動論専攻、地域文化論専攻
63 政策メディア	1994	慶応大学(私)	政策メディア専攻(修)
64 人間社会	1994	日本女子大学(私)	文学研究科社会福祉学専攻、教育学専攻→社会福祉学(博)、現代社会論(修)、教育学・心理学(博)
65 工業技術学	1994	近畿大学(私)	物質化学専攻、建築学専攻
66 公共政策	1995	山梨学院大学(私)	公共政策専攻
67 総合政策科学	1995	同志社大学(私)	総合政策科学専攻
68 多元数理科学	1995	名古屋大学(国)	理学研究科数学専攻→多元数理科学専攻
69 開発工学	1995	東海大学(私)	情報通信工学専攻、素材工学専攻、生物工学専攻、医用生体工学専攻

**文部省『全国大学一覽』各年度版より作成

2 - 04 修士課程研究科種類の増加 (1986~1996) (100種類) : 続き2

研究科名	登録年	設置大学	専攻構成
70 人文社会系	1995	東京大学(国)	社会科学研究科を廃止し、人文研究科を人文社会系研究科に改称し、20の専攻を基礎文化研究専攻、アジア文化研究専攻、欧米系文化研究専攻、社会文化研究専攻に改編
71 生物システム応用科学	1995	東京農工大(国)	生物システム応用科学専攻
72 コミュニケーション	1995	愛知淑徳大(私)	人間コミュニケーション専攻、異文化コミュニケーション専攻
73 経済・経営学	1995.12.	福井県立大(公)	地域経済経営政策、国際経済経営専攻
74 政治政策学	1995.12.	聖学院大学(私)	政治政策学専攻
75 武道・スポーツ	1995.12.	国際武道大(私)	武道・スポーツ専攻
76 社会情報	1995.12.	大妻大学(私)	社会生活情報専攻
77 流通科学	1995.12.	流通科学大(私)	流通科学専攻
78 医療福祉学	1995.12.	川崎医療福祉大(私)	医療福祉学、臨床心理学専攻
79 医療技術学	1995.12.	川崎医療福祉大(私)	医療情報学、臨床栄養学、聴覚矯正学、健康体育学専攻
80 国際言語文化	1995.12.	常葉学園大(私)	英米言語文化、国際教育専攻
81 国際経済	1995.12.	麗澤大学(私)	経済管理専攻、政策管理専攻
82 社会理工学	1996.4.	東京工業大(国)	経営理工学・社会工学専攻(理工学研究科から)、人間行動システム専攻、価値システム専攻
83 言語社会	1996.4.	一橋大学(国)	言語社会専攻
84 システム情報科学	1996.4.	九州大学(国)	情報科学、知能システム学、情報工学、電子電気システム工学、電子デバイス工学 ← 情報システム学専攻(総合工学研究科)
85 経営経済学	1996.12.	青森公立大(公)	経営経済専攻
86 コンピュータ理工学	1996.12.	会津大学(公)	情報システム学、コンピュータシステム学専攻
87 保健福祉学	1996.12.	岡山県立大(公)	看護学、栄養学、保健福祉学専攻
88 情報系工学	1996.12.	岡山県立大(公)	電子情報通信工学、機械情報システム工学専攻
89 人間社会学	1996.12.	福岡県立大(公)	福祉社会、生涯発達専攻
90 地域社会	1996.12.	札幌国際大(私)	地域社会専攻
91 看護福祉学	1996.12.	北海道医療大(私)	看護学、臨床福祉心理学専攻
92 経営管理	1996.12.	上武大学(私)	経営管理専攻
93 総合政策	1996.12.	中央大学(私)	総合政策専攻
94 国際コミュニケーション	1996.12.	名古屋外国語大(私)	国際コミュニケーション
95 経済経営	1996.12.	名古屋学院大(私)	経済学、経営政策専攻
96 医療画像情報学	1996.12.	鈴鹿医療科学技術大(私)	医療画像情報学専攻
97 芸術製作	1996.12.	大阪芸術大(私)	芸術製作専攻
98 地域政策学	1996.12.	大阪商業大(私)	地域経済政策専攻
99 生物理工学	1996.12.	近畿大学(私)	生物工学、電子システム情報工学、機械制御工学専攻
100 環境学	1996.12.	広島工業大(私)	地域環境科学専攻
スポーツ健康科学	1997.4.	順天堂大学(私)	スポーツ保健科学専攻 体育研究科からの改称
社会文化システム	1997	山形大学(国)	文化システム・社会システム専攻(修士)

**文部省『全国大学一覧』各年度版より作成

付録3 :

3 - 01 1953年登場した博士課程研究科(20種類)

番号	新登場研究科	設置年	設置大学	専攻構成
1	法学	1953	北海道大等(国公私)	民法学専攻、公法学、私法学、基礎法学、経済法、社会法学等専攻
2	文学	1953	北海道大等(国公私)	哲学、東洋哲学、心理学、社会学、史学、漢学、国文学等専攻
3	経済学	1953	北海道大等(国公私)	経済政策専攻、経済学、国際経済等専攻
4	商学	1953	一橋大学等(国・私)	経営及び会計学、商学等専攻
5	経営学	1953	神戸大学(国)	経営学会計学、商学等専攻
6	社会学	1953	一橋大学等(国・私)	社会学専攻
7	人文科学	1953	東京大学(国)	国語国文学、中国語中国文学、西洋古典学、英語英文学、独語独文学、仏語仏文学、比較文学比較文化、言語学、国史学、東洋史学、西洋史学、考古学、哲学、中国哲学、印度哲学、倫理学、宗教学宗教史等専攻
8	社会科学	1953	東京大学(国)	公法学、民刑事法、基礎法学、政治、国際関係論、理論経済学経済史学、応用経済学、商法学、農業経済学、社会学
9	数物系	1953	東京大学(国)	数学、天文学、物理学、地球物理学、地質学、鉱物学、地理学、土木工学、建築学、船舶工学、機械工学等専攻
10	化学系	1953	東京大学(国)	化学、応用化学、薬学、農芸化学、冶金学等専攻
11	生物系	1953	東京大学(国)	動物学、植物学、人類学、農学、畜産学、獣医学、林業学、林産学、水産学等専攻
12	教育学	1953	北海道大等(国)	教育学、教育制度、実験心理学、教育心理学、教育行政学等専攻
13	理学	1953	北海道大等(国公私)	数学、物理学、化学、地質学鉱物学、植物学、動物学等専攻
14	工学	1953	北海道大等(国公私)	土木工学、鉱山工学、機械工学、電気工学、冶金工学、建築工学、応用化学等専攻
15	農学	1953	北海道大等(国)	農学、林学、農芸化学、農薬・農林生物学、農業工学、農薬・農林経済学、林産学、畜産学、水産学、水産化学等
16	獣医学	1953	北海道大等(国)	予防治療学、形態機能学等専攻
17	水産学	1953	北海道大(国)	水産学専攻
18	薬学	1953	京都大学等(国)	薬学、薬品化学、応用薬学等専攻
19	政治学	1953	早稲田大学(私)	政治学専攻
20	神学	1953	同志社大学(私)	歴史神学専攻

**文部省『全国大学一覧』各年度版より作成

3 - 02 博士課程研究科種類の増加(1954~1973)(19種類)

番号	新登場研究科	設置年	設置大学	専攻構成
1	政治経済学	1954	明治大学(私)	政治学、経済史及び経済政策、経済史経済学史の3専攻
2	医学	1955	北海道大等(国)	生理系、病理系、社会医学系、内科系、外科系
3	歯学	1955	東京医科歯科大学等(国)	歯科基礎学系、歯科臨床学系
4	哲学	1955	上智大学(私)	哲学専攻
5	理工学	1956	東京工業大学(国)	工学研究科の改組により
6	自然科学	1961	学習院大学(私)	化学専攻
7	法学政治学	1963	東京大学(国)	民法、民刑事法、基礎法学、政治等の4専攻：人文科学、社会科学研究科の改組により
8	理学系	1965	東京大学(国)	数学、物理学、天文学等12の専攻：数物系研究科、化学系研究科、生物系研究科の改組により
9	工学系	1965	東京大学(国)	鉱山学、土木工学、建築学、船舶機械工学、工業化学、燃料工学、等15の専攻
10	農学系	1965	東京大学(国)	農業生物学、農芸化学、林学、水産学等9の専攻
11	医学系	1965	東京大学(国)	第一・第二・第三基礎医学、社会医学、第一・第二・第三・第四臨床医学、保健学等9の専攻
12	薬学系	1965	東京大学(国)	薬学、製薬化学
13	基礎工学	1966	大阪大学(国)	数理系、物理系、化学系
14	栄養学	1969	徳島大学(国)	栄養学専攻(博士課程)
15	海洋学	1970	東海大学(私)	海洋工学、海洋資源学
16	生産工学	1972	日本大学(私)	機械工学、電気工学、土木工学、建築工学、工業化学、管理工学=6専攻
17	畜産学	1972	北里大学(私)	獣医学、畜産学
18	化学	1972	近畿大学(私)	化学専攻
19	外国語学	1973	上智大学(私)	言語学、国際関係論

**文部省『全国大学一覧』各年度版より作成

3 - 03 博士課程研究科種類の増加 (1974~1985) (31種類)

番号	新登場研究科	設置年	設置大学	専攻構成
1	人文学	1974	明星大学(私)	教育学(72→74)、心理学(74→78)、社会学(博)76、英米文学専攻(84→88)
2	文芸・言語	1975	筑波大学(国)	文学専攻、各国文学専攻、言語学専攻
3	哲学・思想	1975	筑波大学(国)	哲学専攻、倫理学専攻、宗教学・比較思想学専攻
4	歴史・人類学	1975	筑波大学(国)	史学専攻、文化人類学専攻
5	数学	1975	筑波大学(国)	数学専攻
6	物理学	1975	筑波大学(国)	物理学専攻
7	地球科学	1975	筑波大学(国)	地理学・水文学専攻、地質学専攻
8	生物科学	1975	筑波大学(国)	生物学専攻、生物物理化学専攻
9	総合理工学	1975	東京工業大学(国)	物理情報工学専攻、電子化学専攻、社会開発工学専攻、精密機械システム専攻＝1975 材料科学専攻、電子システム専攻、化学環境工学専攻、＝1976 生命化学専攻、エネルギー科学専攻、システム科学専攻＝1977
10	生活科学	1975	大阪市立大学(公)	家政学研究科→生活科学研究科75、栄養保健学専攻、生活環境学専攻、生活福祉学専攻
11	衛生学	1975	北里大学(私)	保健学専攻
12	人間文化	1976	お茶の水大(国)	比較文化学、人間発達学、人間環境学77
13	国際関係学	1976	津田塾大学(私)	国際関係論専攻
14	比較文化	1976	国際基督教大(私)	比較文化専攻
15	心理学	1976	筑波大学(国)	心理学専攻
16	体育科学	1976	筑波大学(国)	体育科学専攻
17	心身障害学	1976	筑波大学(国)	心身障害学専攻
18	芸術学	1976	筑波大学(国)	芸術学専攻
19	行政学	1976	国際基督教大(私)	行政学専攻
20	電子科学	1976	静岡大学(国)	電子材料科学専攻、電子応用工学専攻
21	美術	1977	東京芸術大学(国)	絵画専攻、彫刻専攻、工芸専攻、デザイン専攻、建築専攻、芸術学専攻、美術専攻
22	音楽	1977	東京芸術大学(国)	作曲専攻、声楽専攻、器楽専攻、指揮専攻、音楽専攻
23	環境科学	1977	北海道大学(国)	工学研究科環境計画学専攻→環境科学研究科 環境計画専攻+環境構造学78、社会環境学+環境保全学79
24	社会工学	1978	筑波大学(国)	社会科学研究科の計量計画学専攻→社会学研究科78、都市・地域計画学専攻78、経営工学専攻79
25	人間科学	1978	大阪大学(国)	行動学専攻、社会学専攻、教育学専攻、人間学専攻
26	獣医畜産	1978	北里大学(私)	獣医学専攻、畜産学専攻：畜産学研究科(70→72)→獣医畜産学研究科78
27	食品薬品総合科学	1979	神戸学院大学(私)	食品薬品総合科学専攻
28	文化学	1980	神戸大学(国)	文学研究科「文化構造専攻」は文化学研究科へ振替80、社会文化専攻80
29	総合文化	1983	東京大学(国)	人文科学研究科「比較文学比較文化専攻」、社会学研究科「国際関係論専攻」は、総合文化研究科へ振替83、 地域文化研究専攻85、相關社会科学専攻85、広域科学専攻87、 社会学研究科「文化人類学専攻」は、総合文化研究科へ振替88、表象文化専攻90、
30	連合農学	1985	東京農工大学(国)	生物生産専攻、生物工学専攻、資源・環境学専攻
31	生物圏科学	1985	広島大学(国)	環境科学研究科83+農学研究科68→生物圏科学研究科85(環境計画、生物機能科学、生物生産学)

**文部省『全国大学一覽』各年度版より作成

「72→74」というのは、「修士課程設置年→博士課程設置年」を意味するものである。

3 - 04 博士課程研究科種類の増加 (1986~1996) (74種類)

番号	新登場研究科	設置年	設置大学	専攻構成
1	国際経済学	1986	青山学院大学(私)	国際政治学、国際経済学、国際経営学、国際ビジネス=4専攻
2	保健学	1986	杏林大学(私)	保健学専攻
3	電気通信学	1987	電気通信大学(国)	電子工学、電子情報学=2専攻 + 「情報工学、制御工学、物性工学」88
4	体育学	1987	中京大学(私)	体育学専攻
5	数物科学	1988	総合研究大学院大学(国)	統計科学、加速器科学、放射光科学、構造分子科学、機能分子科学=5専攻
6	工芸科学	1988	京橋工芸繊維大学(国)	機能科学、材料科学、情報生産科学=3専攻 工学研究科と繊維学研究科の改組から
7	生命科学	1988	総合研究大学院大学(国)	遺伝学、分子生物機構論、生理科学=3専攻(設置学生、受入89)
8	海洋生産科学	1988	長崎大学(国)	工学研究科海洋生産開発学専攻87→海洋生産科学研究科 海洋生産開発学、海洋資源学=2専攻
9	看護学	1988	聖路加看護大学(私)	看護学専攻
10	家政学	1989	文化女子大学(私)	被服学専攻(修)72、被服環境学(博)89
		1989	京都女子大学(私)	食物栄養学専攻(博)89、生活造形学専攻(修)95
11	生活機構	1989	昭和女子大(私)	生活機構学専攻(博89)、生活文化研究専攻・生活科学研究専攻(修93)
12	文化科学	1989	総合研究大学院大学(国)	「地域文化学専攻、比較文化科学専攻」89、国際日本研究専攻(博)92
13	連合獣医学	1990	岐阜大、山口大(国)	獣医学専攻
14	情報科学	1990	北陸先端科学技術大学院大(国)	情報処理学、情報システム学(学生受入1994)
15	生物資源学	1991	三重大学(国)	「生物資源利用開発科学、生物保全科学、生物機能応用科学」 (農学研究科66+水産学研究科76)の改組→生物資源学研究科
16	言語文化	1991	大阪大学(国)	言語文化専攻
17	総合理学	1991	横浜市立大(公)	システム要素科学、システム機能科学=2専攻
18	酪農学	1991	酪農学園大(私)	酪農学専攻(修)81、食生産利用科学専攻(博)91
19	経営管理	1991	慶応大学(私)	経営管理学専攻
20	材料科学	1991	北陸先端科学技術大学院大学(国)	物性科学専攻、機能科学専攻(設置91、学生受入93)
21	情報システム学	1992	電気通信大学(国)	情報システム設計学専攻(修・博)(設置92、学生受入94) 情報ネットワーク学専攻(93)、情報システム運用学専攻(94)
22	地域文化	1992	東京外国語大(国)	外国語研究科と地域研究研究科を改組し、地域文化研究科を設置、ヨーロッパ第一・第二・第三専攻、アジア第一・第二・第三専攻、日本専攻、地域文化専攻
23	数理科学	1992	東京大学(国)	理学系研究科数学専攻→数理科学専攻
24	生命理工学	1992	東京工業大(国)	理工学研究科生命理学専攻、生物学専攻→バイオサイエンス専攻、バイオテクノロジー専攻
25	人間生活学	1992	日本女子大(私)	人間発達学専攻、生活環境学専攻(博)
26	国際学	1992	明治学院大(私)	国際学専攻
27	情報工学	1993	九州工業大(国)	「情報科学専攻、情報システム専攻」
28	国際開発	1993	名古屋大学(国)	国際開発専攻、国際協力専攻、国際コミュニケーション(95)
29	人間・環境学	1993	京都大学(国)	人間・環境学専攻、文化・地域環境学専攻
30	地球環境科学	1993	北海道大学(国)	環境科学→地球環境科学(地圏環境科学、生態環境科学、物質環境科学)、大気海洋圏環境科学94
31	現代社会文化	1993	新潟大学(国)	日本社会文化論、国際社会文化論
32	アメリカ	1993	同志社大学(私)	アメリカ研究専攻
33	国際文化	1993	東北大学(国)	「地域文化論専攻、国際文化交流論専攻」
34	芸術工学	1993	九州芸術工科大学(国)	「生活環境専攻、文化伝達専攻」
35	社会福祉学	1993	大阪府立大学(公)	社会福祉学専攻
36	国際公共政策	1994	大阪大学(国)	経済学研究科公共経済学専攻→国際公共政策研究科：国際公共政策、比較公共政策専攻
37	数理学	1994	九州大学(国)	数理学専攻
38	比較社会文化	1994	九州大学(国)	日本社会文化、比較社会文化(博士課程学生受入96)
39	鉱山学	1994	秋田大学(国)	+「地球工学専攻、機能物質工学専攻、システム工学専攻」
40	人間情報学	1994	名古屋大学(国)	物質・生命情報学専攻、社会情報学専攻(修94)

**文部省『全国大学一覽』各年度版より作成

3 - 04 博士課程研究科種類の増加 (1986~1996) (74種類) : 続き

番号	新登場研究科	設置年	設置大学	専攻構成
41	農学生命科学	1994	東京大学(国)	農学系研究科→農学生命科学研究科に改称、農芸化学専攻→応用生命化学専攻 農業生物学専攻、林学専攻、水産学専攻→生産・環境生物学専攻、森林科学専攻、水圏生物学専攻(95)
42	情報理工学	1994	東京工業大(国)	理工学研究科情報科学専攻、情報工学専攻→数理・計算科学、計算工学、情報環境学専攻
43	都市科学	1994	東京都立大学(公)	都市科学専攻
44	国際関係	1994	立命館大学(私)	国際関係学専攻
45	言語科学	1994	神田外国語大(私)	英語学専攻、日本語学専攻、言語科学専攻
46	情報学	1994	帝京平成大学(私)	情報学専攻
47	産業技術	1994	近畿大学(私)	物質工学専攻、電子情報工学専攻、造形学専攻、経営工学専攻
48	鍼灸学	1994	明治鍼灸大学(私)	鍼灸学専攻
49	中国研究科	1994	愛知大学(私)	中国研究専攻
50	人間社会	1994	日本女子大学(私)	文学研究科社会福祉学専攻、教育学専攻→社会福祉学(博)、現代社会論(修)、教育学・心理学専攻(博)
51	総合学術	1994	東亜大学(私)	総合技術専攻、情報システム専攻、応用生命化学専攻、アジア開発経済専攻(92) デザイン専攻、企業法学専攻(博:94)、経営管理専攻、総合人間・文化専攻(博:95)
52	人間文化学	1994	大阪府立大学(公)	比較文化専攻、社会行動文化専攻
53	国際協力	1995	神戸大学(国)	国際開発政策、国際協力政策、地域協力政策専攻(96)
54	歴史民俗学	1995	神奈川大学(私)	歴史民俗資料学専攻
55	芸術文化	1995	大阪芸術大学(私)	芸術文化専攻
56	芸術文化学	1995	沖縄県立芸術大(私)	芸術文化学専攻
57	生活健康科学	1995	静岡県立大学(公)	食品栄養科学専攻、環境物質科学専攻
58	生物産業学	1995	東京農業大学(私)	生物産業学専攻
59	スポーツ科学	1995	日本女子体育(私)	スポーツ科学専攻
60	多元数理科学	1995	名古屋大学(国)	理学研究科数学専攻から振替→
61	人文社会系	1995	東京大学(国)	社会科学研究科を廃止し、人文研究科を人文社会系研究科に改称し、20の専攻を 基礎文化研究専攻、アジア文化研究専攻、欧米系文化研究専攻、社会文化研究専攻に改編
62	社会文化科学	1995	千葉大学(国)	日本研究専攻、都市研究専攻
63	経営情報学	1995	大阪国際大(私) 多摩大学(私)	経営情報学 経営情報学専攻
64	環境保健学	1995	麻布大学(私)	環境保健科学専攻
65	工業技術学	1995	近畿大学(私)	物質化学専攻、建築学専攻
66	総合政策科学	1996	同志社大学(私)	総合政策科学専攻
67	言語文化	1996	広島女学院大(私)	日本語文化、英米言語文化専攻
68	社会理工学	1996	東京工業大(国)	経営理工学・社会学(理工学研究科から)、人間行動システム、価値システム専攻
69	連合学校教育	1996	東京学芸大(国) 兵庫教育大(国)	学校教育学専攻 学校教育実践、教科教育実践専攻
70	言語社会	1996	一橋大学(国)	言語社会専攻
71	エネルギー科学	1996	京都大学(国)	エネルギー(社会・環境科学、基礎科学、変換科学、応用科学)
72	システム情報科学	1996	九州大学(国)	情報理学、知能システム学、情報工学、電子電気システム工学、電子デバイス工学 ← 情報システム学専攻(総合理工学研究科)
73	知識科学	1996	北陸先端科学技術大学院大(国)	知識社会システム学、知識システム基礎学
74	物質創成科学	1996	奈良先端科学技術大学院大(国)	物質創成科学専攻
**	先端科学	1997	総合研究大学院大(国)	生命体科学専攻
**	総合人間科学	1997	神戸大学(国)	コミュニケーション学、地域文化学、人間発達科学、人間環境科学、人間行動・表現学 教育学研究科から改称

**文部省『全国大学一覽』各年度版より作成

付録 4 :

4 - 01 専門分野における「学部→修士→博士」の昇進

学部 設置 学科 構成	修士課程 設置年 専攻 構成	博士課程 設置年 専攻 構成
水産 49 水産増殖、漁業、水産製造、遠洋漁業	水産学 53 水産学	水産学 53 水産学
外国語 49 英、仏、独、伊、中、露、等語科	外国語学 66 グルマン、ロマンス、スラブ、アジア系言語	外国語学 73 国語学、国際関係論
人文 49 人文、社会	人文学 72 社会学、教育学	人文学 74 教育学74、社会学76、心理学78
電気通信 49 電波工学科、電波通信工学科	電気通信学 65 電波通信学、通信経営学、通信機械工学、電波工学	電気通信学 87 電子工学、電子情報学
鉱山 49 鉱山、冶金燃料、鉱山電気学科	鉱山学 65 採鉱学、鉱山地質学、冶金学、燃料化学、等6専攻	鉱山学 94 地球工学、機能物質工学、システム工学
獣医学 49 獣医、畜産	獣医畜産学 78 獣医学、畜産学	獣医畜産学 78 獣医学、畜産学、
家政 49 食物、児童、被服、社会福祉、栄養等	家政学 63 児童学、食物学、被服学	家政学 89 被服環境学、食物栄養学
芸術 49 美術、服飾	芸術学 73 造形芸術、音響芸術	芸術学 76 芸術学
美術 49 絵画、彫刻、工芸、建築、芸術等科	美術 63 絵画、彫刻、工芸、デザイン、建築、芸術学	美術 77 絵画、彫刻、工芸、デザイン、建築、芸術学
音楽 49 作曲、声楽、器楽、指揮、楽理等科	音楽 63 声楽、器楽、指揮、音楽、邦楽	音楽 77 声楽、器楽、指揮、音楽、作曲
商船 49 航海科、機関科	商船学 75 商船学、機関学、航海学	商船学 97 交通システム工学、海洋情報システム工学
工芸 49 機械工芸、機械工、電気工、工業化学科	工芸科学 88 機械システム工学、電子情報工学、物質工学等	工芸科学 88 機械システム工学、電子情報工学、物質工学等
社会科学 52 社会学科+人類学科	社会科学 51 経済学、社会学等	社会科学 54 公法学、基礎法学、政治、社会学等
社会福祉 57 社会福祉学科	社会福祉学 69 社会福祉学	社会福祉学 93 社会福祉学
酪農 60 酪農学科	酪農学 81 酪農学	酪農学 91 食生産利用科学
基礎工 61 機械・合成・電気・制御・材料工学科	基礎工学 64 数理学系、物理学系、化学系	基礎工学 66 数理学系、物理学系、化学系
海洋 62 海洋工学科、海洋水産学科	海洋学 67 海洋工学、海洋資源学	海洋学 69 海洋資源学69→水産学93、海洋科学76
衛生 62 化学科、衛生技術学科	衛生学 67 衛生学	衛生学 75 保健学
栄養 65 栄養学科	栄養学 69 栄養学	栄養学 69 栄養学
生産工 66 機械工、電気工、土木工、建築工等	生産工学 70 工業化学、機械工学、電気工学、土木工学等専攻	生産工学 72 工業化学、機械工学、電気工学、土木工学等専攻
芸術工 68 芸術工学科	芸術工学 77 生活環境専攻、文化伝達専攻	芸術工学 93 生活環境専攻、文化伝達専攻
保健 68 保健学科	保健学 84 保健学	保健学 86 保健学
人間科学 72 人間科学科	人間科学 76 人間科学専攻	人間科学 78 行動学、社会学、教育学、人間学
生活科学 75 食物、被服、住居、児童、社会福祉	生活科学 75 食生活科学、生活環境・福祉学、住環境科学	生活科学 75 栄養保健学、生活環境・福祉学、住環境科学
(総合理工 95 物質科学科、地球資源環境学科等)**	総合理工学 75 物理情報工学、電子科学、社会開発工学等7の専攻	総合理工学 75 物理情報工学、電子科学、社会開発工学等7専攻
看護 75 看護学科	看護学 79 看護学専攻	看護学 88 看護学

**文部省『全国大学一覧』各年度版より作成

** (〇〇) というのは、参考として挙げるものである。

4 - 01 専門分野における「学部→修士→博士」の昇進（続き：1）

(国際関係 78 国際関係学科、国際文化学科)**	国際関係学 74 国際関係論	国際関係学 76 国際関係論
国際関係 78 国際関係学科、国際文化学科	国際関係 83 国際関係研究	国際関係 94 国際関係学
経営情報 78 経営学科、情報学科	経営情報学 90 経営情報学	経営情報学 95 経営情報学
情報 80 広報学科、経営情報学科	情報学 92 情報学	情報学 94 情報学
国際政経 82 国際政治学科、国際経済学科	国際政経学 86 国際政治、国際経済、国際経営、国際ビジネス	国際政経学 86 国際(政治、経済、経営、ビジネス)4専攻
鍼灸 83 鍼灸学科	鍼灸学 91 鍼灸学	鍼灸学 94 鍼灸学
国際 85 国際学科	国際学 90 国際学	国際学 92 国際学
情報工 86 知能情報工学科、電子情報工学科	情報工学 91 情報科学専攻、情報システム専攻	情報工学 93 情報科学専攻、情報システム専攻
比較文化 86 比較文化学科、日本語・日本文化学科	比較文化学 76 比較文化専攻	比較文化学 76 比較文化専攻
生物資源 87 生物資源学科	生物資源学 88 農業生産、水産物生産、森林資源、等5専攻	生物資源学 91 生物資源利用開発科学、生物圏保全学、等3専攻
国際文化 87 国際文化学科：心理学、社会学、教育学	国際文化学 93 地域文化論、国際文化交流論	国際文化学 93 地域文化論、国際文化交流論
生物産業 88 生物生産、食品科学、産業経営3学科	生物産業学 93 生物産業学	生物産業学 95 生物産業学
情報科学 89 情報科学科、認知科学科	情報科学 91 情報処理学、情報システム学	情報科学 91 情報処理学、情報システム学
人間社会 89 現代社会、社会福祉、教育、心理、文化	人間社会学 94 社会福祉学、教育学、心理学、現代社会論	人間社会学 94 社会福祉学、教育学、心理学
総合政策 89 総合政策	総合政策科学 95 総合政策科学	総合政策科学 95 総合政策科学
生命理工 90 生命理、生体機構、生物工、生体分子工	生命理工学 92 バイオサイエンス、バイオテクノロジー	生命理工学 92 バイオサイエンス、バイオテクノロジー
人間生活 91 人間生活学科、食物栄養学科	人間生活学 92 人間生活学	人間生活学 92 人間発達科学、生活環境学
生命科学 93 分子生命科学科、環境生命科学科	生命科学 88 遺伝学、分子生物機構論、生理科学	生命科学 88 遺伝学、分子生物機構論、生理科学
人間文化 94 地域文化学科、生活文化学科	人間文化学 94 比較文化、地域行動文化、人間行動論、地域文化論	人間文化学 94 比較文化、社会行動文化
人間環境 94 環境理、栄養保健科学、生活環境	人間環境学 92 人間環境学、文化地域環境学	人間環境学 93 人間環境学、文化地域環境学
(国際言語文化82 国際言語文化)**	言語文化 95 日本語文化、英米言語文化	言語文化 95 日本語文化、英米言語文化
(人文社会 95 人間科学、現代社会、国際文化)**	人文社会系 95 基礎文化研究、アジア・欧米文化研究等	人文社会系 95 基礎文化研究、アジア・欧米文化研究等
(現代中国 96 現代中国学科)**	中国 91 中国研究専攻	中国 95 中国研究

**文部省『全国大学一覽』各年度版により作成

** (〇〇) というのは、参考として挙げるものである。

4 - 02 専門分野における「学部→修士課程」の昇進

学部 課程 学科 構成	修士課程 課程 専攻 構成	(博士課程 課程 専攻 構成)
畜産 49 獣医学科、酪農学科	畜産学 67 獣医学、農学、農化学	
園芸 49 園芸、農芸化学、造園等学科	園芸学 69 園芸学、農芸化学、造園学	
文芸 53 文学、芸術学科	文芸学 66 演劇学、英文学	
造形 62 美術科、産業デザイン科	造形 73 美術、デザイン	
総合科学 74 総合科学科	総合科学 82 文化学、情報科学、物質科学	
人文社会科学77 人文社会科学科	人文社会科学 89 文化基礎論、地域文化論	
学校教育 78 小・中・高・専・養護学校教員養成	学校教育 80 学校教育、幼児教育、障害児教育、教務・領域教育 言語教育、社会科教育、理科教育、保健体育教育	
図書館情報 79 図書館情報学科	図書館情報 84 図書館情報学	
現代文化 87 コミュニケーション、地域文化、言語文化	現代文化 93 現代文化	
経済情報 88 経済情報学科	経済情報学 93 経済情報学	
造形芸術 89 美術、デザイン	造形芸術 93 生活造形、環境造形、芸術学	
社会情報 90 社会情報	社会情報 95 社会生活情報	
開発工 90 情報通信・素材・生物・医用生体工学科	開発工学 95 情報通信工学・素材工学・生物工学・医用生体工学	
国際経済 91 国際経済、国際経営	国際経済 95 経済管理、政策管理	
環境 92 環境	環境学 96 環境学	(人間・環境学 93 人間・環境学、文化・地域環境学) **
政策科学 93 政策科学科	政策科学 77 政策科学専攻	(総合政策科学 96 総合政策科学) **
国際経営 93 国際経営	国際経営学 88 国際経営	
コミュニカ 94 コミュニケーション学科	コミュニカ 95 人間コミュニケーション、異文化コミュニケーション	
経営政策 96 ビジネスマネジメント	経営・政策 76 経営・政策科学、経営システム科学	

**文部省『全国大学一覽』各年度版より作成

** (〇〇) というのは、参考として挙げるものである。

4 - 03 専門分野における「修士課程→博士課程」の昇進

学部 設置年 学科 構成	修士課程 設置年 専攻 構成	博士課程 設置年 専攻 構成
	哲学 51 哲学	哲学 55 哲学
	化学 52 化学	化学 72 化学
	自然科学 53 物理学、化学	自然科学 61 化学
	人文科学 53 哲学、文学、史学	人文科学 65 文学、史学
	法学政治学 63 民法、民刑事法、基礎法学、政治	法学政治学 63 民法、民刑事法、基礎法学、政治
	行政学 63 行政学	行政学 76 行政学
	理学系 65 数学、物理学、天文学等12の専攻	理学系 65 数学、物理学、天文学等12の専攻
	工学系 65 鉱山学、土木工、建築学等15の専攻	工学系 65 鉱山学、土木工、建築学等15の専攻
	農学系 65 農業生物学、農芸化学、林学、水産学等9の専攻	農学系 65 農業生物学、農芸化学、林学、水産学等9の専攻
	医学系 65 第一・二・三基礎・臨床医学、社会医学、保健学	医学系 65 第一・二・三基礎・臨床医学、社会医学、保健学
	薬学系 65 薬学、製薬化学	薬学系 65 薬学、製薬化学
	地域研究 77 環境科学	地域研究 77 環境構造学
(文化 96 日本語日本文化、比較文化学科)**	文化科学 77 社会文化論、言語文化論	文化科学 92 国際日本研究、人間社会文化学、産業社会文化学
(環境科学 94 生態学、環境計画、生物資源管理)**	環境科学 77 環境構造学、環境計画学、環境科学	環境科学 77 環境構造学、環境計画学、環境保全学
	地球環境科学 93 地圏環境科学、生態環境科学、物質環境科学等	地球環境科学 93 地圏環境科学、生態環境科学、物質環境科学等
	経営管理 78 経営管理	経営管理 91 経営管理理学
	総合文化 83 比較文学比較文化、広域科学、文化人類学等7専攻	総合文化 83 比較文学比較文化、広域科学、文化人類学等
	生物圏科学 85 環境計画科学、生物機能科学、生物生産学	生物圏科学 85 環境計画科学、生物機能科学、生物生産学
	生命科学 88 遺伝学、分子生物機能論、生理科学	生命科学 88 遺伝学、分子生物機能論、生理科学
	総合理学 89 システム要素科学、システム機能科学	総合理学 89 システム要素科学、システム機能科学
	経営情報学 90 経営情報学	経営情報学 95 経営情報学
	情報科学 91 情報処理学、情報システム学	情報科学 91 情報処理学、情報システム学
	材料科学 91 物性科学、機能科学	材料科学 91 物性科学、機能科学
	国際開発 91 国際開発、国際協力92	国際開発 93 国際開発、国際協力94
	アメリカ 91 アメリカ研究	アメリカ 93 アメリカ研究
	生活健康科学 91 食品栄養科学、環境物質科学	生活健康科学 95 食品栄養科学、環境物質科学
	数理科学 92 数理科学	数理科学 92 数理科学

**文部省『全国大学一覽』各年度版より作成

4 - 03 専門分野における「修士課程→博士課程」の昇進（続き：1）

	地域文化 92 ヨーロッパ・アジア第一、二・三専攻等	地域文化 92 ヨーロッパ・アジア第一、二・三専攻等
	言語科学 92 英語学、日本語学、	言語科学 92 言語科学
	情報システム学92 情報システム設計学、情報ネットワーク学	情報システム学92 情報システム設計学
	人間情報学 92 物質・生命情報学、社会情報学	人間情報学 94 物質・生命情報学
	国際協力 92 国際開発政策、国際協力政策、地域協力政策94	国際協力 95 国際開発政策、国際協力政策、地域協力政策96
(産業科学技術94 ソフトウェア学科、機能物質学科)*	産業技術 92 物質工学、電子情報工学、造形学、経営工学	産業技術 94 物質工学、電子情報工学
	生活機構 93 生活文化研究、生活科学研究	生活機構 89 生活機構学
	地球環境科学 93 地圏環境科学、生態環境科学、物質環境科学等	地球環境科学 93 地圏環境科学、生態環境科学、物質環境科学等
	芸術文化 93 芸術文化	芸術文化 93 芸術文化
	歴史民俗資料学93 歴史民俗資料学	歴史民俗資料学95 歴史民俗資料学
	生物産業学 93 生物産業学	生物産業学 95 生物産業学
	芸術文化 93 芸術文化学	芸術文化 95 芸術文化学
(スポーツ健康科学 92 スポーツ科学等)**	スポーツ科学93 スポーツ科学	スポーツ科学95 スポーツ科学
	農学生命科学 94 応用生命化学、生産・環境生物学、水圏生物学等	農学生命科学 94 応用生命化学、生産・環境生物学、水圏生物学等
	国際公共政策 94 国際公共政策、比較公共政策	国際公共政策 94 国際公共政策、比較公共政策
	情報理工学 94 数値・計算科学、計算工学、情報環境学	情報理工学 94 数値・計算科学、計算工学、情報環境学
	数理学 94 数理学	数理学 94 数理学
	人間文化学 94 比較文化、社会行動文化	人間文化学 94 比較文化、社会行動文化
	都市科学 94 都市科学	都市科学 94 都市科学
	比較社会文化 94 日本社会文化、国際社会文化	比較社会文化 94 日本社会文化、国際社会文化
	環境保健学 94 環境保健科学	環境保健学 95 環境保健科学
	工業技術学 94 物質化学、建築学	工業技術学 95 物質化学
(健康科学 94 看護学科、社会福祉学科)**	生活健康科学 91 食品栄養科学、環境物質科学	生活健康科学 95 食品栄養科学、環境物質科学
	多元数理科学 95 理学研究科数学専攻→多元数理科学専攻	多元数理科学 95 理学研究科数学専攻→多元数理科学専攻
	言語社会 96 言語社会	言語社会 96 言語社会
	社会理工学 96 経営・社会理工学、人間行動・価値システム等	社会理工学 96 経営・社会理工学、人間行動・価値システム等
	エネルギー科学96 エネルギー-(社会・環境、基礎等)科学等	エネルギー科学96 エネルギー-(社会・環境、基礎等)科学等
	システム情報科学96 情報理工学、知能システム学、情報工学等	システム情報科学96 情報理工学、知能システム学、情報工学等

**文部省『全国大学一覽』各年度版より作成

** (〇〇) というのは、参考として挙げるものである。

付録 5 :

5 - 01 分野別新種学部の登場 (1877~1996)

順番・学部名称・登場年・設置者 (最初の学科構成)

法文(経)系

- 1 法学部1877国 (法学科)
- 2 文学部1877国 (史学・哲学及政治学科、和漢学科)
法政学部1885.12. (政治学及理財学科) → 消滅1886.3.
- 3 経済学部1918国 (経済学科、商業学科)
- 4 商学部1919私 (商学科)
- 5 法文学部1919私 (法学科、文学科)
- 6 政治経済学部1919私 (政治学科、経済学科)
- 7 法経学部1921私 (法学科、経済学科)
- 8 文理学部1929国 (文学科、理学科)
- 9 商経学部1934私 (商経学科、商学科、経済学科、経営学科)
経商学部1935私 (経済学科、商学科) → 消滅1949
- 10 政経学部1948私 (政治学科、経済学科、政経学科)

- 11 社会学部1949国 (社会学科)
- 12 経営学部1949国 (経営学科、商学科)
- 13 外国語学部1949国公 (英米学科、フランス科、ドイツ科、ロシア科、等)
- 14 人文学部1949国公 (人文学科、社会学科)
政治学部1949私 (政治学科) → 消滅1950
法学社会学部1949国 (法学社会学科) → 消滅1951
文政学部1949私 (政治学科、政治経済学科、哲学科、文学科、日本文学科、中国文学科) → 消滅1962
文経学部1949私 (英文学科、社会学科、経済学科) → 消滅1964
英文学部1949私 (英文学科) → 消滅1967
法商学部1950私 (法学科、商学科) → 消滅1967
文商学部1951私 (英文学科、商学科、神学科) → 消滅1954
- 15 社会科学部1952私 (社会学科、人類学科)
- 16 文芸学部1953私 (文学専攻、芸術専攻)
- 17 産業社会学部1965私 (産業社会学科)
- 18 人文社会科学部1977国 (人文社会学部)
- 19 国際言語文化学部1982私 (国際言語文化学科)
- 20 国際政治経済学部1982私 (国際政治学科、国際経済学科)

- 21 比較文化学部1986私 (外国語学部の比較文化学科 → 比較文化学科、日本語・日本文化学科)
- 22 国際文化学部1987私 (国際文化学科: 比較文化専攻、コミュニケーション専攻)
- 23 現代文化学部1987私 (コミュニケーション学科、地域文化学科、言語文化学科)
- 24 行政社会学部1987国 (行政学科、応用社会学科)
- 25 国際商学部1988私 (国際商学科)
- 26 総合政策学部1989私 (総合政策学科)
- 27 日本文化学部1991私 (言語文化学科、生活芸術学科)
- 28 国際経済学部1991私 (国際経済学科、国際経営学科)
- 29 不動産学部1991私 (不動産学科)
- 30 人文・社会学部1992私 (国際文化学科、社会学科)
- 31 経営経済学部1992公 (経営経済学科)
- 32 国際経営学部1993私 (国際経営学科)
- 33 流通科学部1993私 (商学部の商学科 → 流通科学科)
- 34 総合管理学部1993公 (総合管理学科)
- 35 経営科学部1993私 (商学部の商学科 → 経営科学科)
- 36 政策科学部1993私 (政策科学科)

- 37 現代社会学部1994私 (現代社会学科)
- 38 コミュニケーション学部1994私 (コミュニケーション学科)
- 39 国際コミュニケーション学部1995私 (経営環境学科、文化コミュニケーション学科)
- 40 国際言語学部1995私 (国際言語コミュニケーション学科)
- 41 流通学部1995私 (商学部の商学科→流通学科)
- 42 地域政策学部1995公 (地域政策学科)
- 43 人文社会学部1995公 (人間科学科、現代社会学科、国際文化学科)
- 44 経済科学部1996私 (現代経済学科、経営情報学科)
- 45 事業構想学部1996公 (事業計画学科、デザイン情報学科)
- 46 法政策学部1996私 (法政策学科)
- 47 経営政策学部1996私 (ビジネスマネジメント学科)
- 48 文化学部1996私 (日本語日本文化学科、比較文化学科)

理工系

- 49 理学部1877国 (化学科、生物学科、工学科、数学・物理学及星学科、地質学及採鉱学科)
- 50 工学部1886国 (工芸学部1885.12. →工科大学 (=工学部)1886.3.)
- 51 理工学部1896国 (理学科、工学科)

- 52 電気通信学部1949国 (船舶通信専攻、陸上通信専攻、電波工学専攻)
- 53 商船学部1949国 (航海科、機関科)
- 54 鉱山学部1949国 (鉱山学科、冶金燃料学科、鉱山電気学科)
- 55 工芸学部1949国 (工業意匠、建築、工業化学、機械工、電気工等学科)
- 56 繊維学部1949国 (養蚕学科、製糸学科、紡織学科、繊維化学科)
- 57 基礎工学部1961国 (工学部改組→機械工学科、合成工学科、電気工学科、制御工学科、材料工学科)
- 58 海洋学部1962私 (海洋工学科62、海洋資源学科62、船舶工学科65、海洋土木工学科67、水産学科67、海洋科学科70、航海工学科73)
- 59 生産工学部1966私 (工学部改組→機械工学科、電気工学科、土木工学科、建築工学科、工業化学科、管理工学科、統計学科)
- 60 情報工学部1986国 (工学部改組→知能情報工学科、電子情報工学科、制御システム工学科、機械システム工学科、生物化学システム工学科)
- 61 情報科学部1989私 (情報科学科、認知科学科)
- 62 生命理工学部1990国 (理学部・工学部改組→生命理学科、生体機構学科、生物工学科、生体分子工学科)
- 63 システム工学部1990私 (工学部改組→電子情報システム学科、機械制御システム学科、環境システム学科)
- 64 開発工学部1990私 (工学部改組→情報通信工学科、素材工学科、生物工学科、医用生体工学科)
- 65 デザイン工学部1991私 (生産デザイン学科、環境デザイン学科、情報デザイン学科)
- 66 デザイン学部1992公 (ビジュアルデザイン学科、工学デザイン学科)
- 67 コンピュータ理工学部1992公 (コンピューターソフトウェア学科、コンピューターハードウェア学科)
- 68 生物理工学部1992私 (理工学部改組→生物工学科、電子システム情報工学科、機械制御工学科)
- 69 環境学部1992私 (工学部建築学科→環境デザイン学科)
- 70 生命科学部1993私 (分子生命科学科、環境生命科学科)
- 71 環境理工学部1994国 (教養部と理学部改組→環境数理学科、環境デザイン工学科、環境物質工学科、環境管理工学科)
- 72 環境科学部1994公 (環境生態学科、環境計画学科、生物資源管理学科)
- 73 産業科学技術学部1994私 (ソフトウェア学科、機能物質化学科)
- 74 総合理工学部1995国 (理学部・農学部改組→物質科学科、地球資源環境学科、数理・情報システム学科、電子制御システム工学科、材料プロセス工学科)
- 75 地域科学部1996国 (教養部改組→地域科学科)

医学保健系

- 76 医学部1877国 (医学科)
- 77 歯学部1948私 (歯学科)
- 78 薬学部1949国公私 (薬学科)

- 79 獣医畜産学部1949私 (獣医学科、畜産学科)
- 80 獣医学部1950私 (獣医学科)
- 農獣医学部1952私 (「獣医畜産学部+農学部」→農獣医学部) →消滅1996
- 81 衛生学部1962私 (化学科、衛生技術学科)
- 衛生看護学部1964私 (衛生看護学科) →消滅1980
- 82 栄養学部1965私 (家政学部改組→栄養学科: 栄養学専攻、栄養科学専攻、保健栄養学科)
- 83 保健学部1968国 (保健学科)
- 84 医学専門学群74国 ()
- 85 看護学部1975国 (看護学科)
- 86 環境保健学部1978私 (環境保健学科、衛生技術学科)
- 87 鍼灸学部1983私 (鍼灸学科)
- 88 食品栄養科学部1986公 (食品学科、栄養学科)
- 89 保健衛生学部1990私 (放射線技術科学、医療栄養学科)
- 90 医用工学部1990私 (医用電子工学科、医用情報工学科)
- 91 医療福祉学部1990私 (医療福祉学科、臨床心理学科、保健看護学科)
- 92 医療技術学部1990私 (医療情報学科、感覚矯正学科、健康体育学科、臨床栄養学科、リハビリテーション学科)
- 93 保健医療学部1992公 (看護学科、栄養学科、保健福祉学科)
- 94 看護福祉学部1992私 (看護学科、医療福祉学科)
- 95 保健福祉学部1992公 (看護学科、栄養学科、保健福祉学科)
- 96 医療衛生学部1993私 (衛生学部改組→衛生技術学科、リハビリテーション学科、医療工学科)
- 97 健康科学部1994私 (看護学科、社会福祉学科)
- 98 保健科学部1994私 (看護学科、理学療法学科、作業療法学科)
- 99 産業保健学部1995私 (看護学科、衛生学科: 生体情報学、環境管理学)
- 100 人間福祉学部1996私 (介護福祉学科、生活福祉学科、人間福祉学科)

教育系

- 101 学芸学部1948私 (四年課程、二年課程、英文学科、国文学科、数学科、演劇学科、生活科学科)
- 102 教育学部1949国公私 (教育学科、心理学科、芸術学科、教育心理学科、学校教育学科、教育行政科等)
- 103 体育学部1949国私 (体育学科、健康学科)
- 104 文教育学部1950国 (文学部改組・改称→文学科、教育学科、哲学科、史学科、地理学科)
- 105 人間科学部1972国 (文学部教育学科→人間科学科)
- 106 体育専門学群74国
- 107 学校教育学部1978国 (教育学部改組→小・中・高・専・養護学校教員養成課程)
- 108 発達科学部1992国 (教育学部改組→人間発達科学科、人間環境科学科、人間行動・表現学科)
- 109 総合人間学部1992国 (教養部改組→人間学科、国語文化学科、基礎科学科、自然環境学科)
- 110 スポーツ健康科学部1992私 (体育学部改組→スポーツ科学科、スポーツマネジメント学科、健康学科)
- 111 文化教育学部1996国 (教育学部・教養部改組→学校教育課程、国語文化課程、人間環境課程、芸術・音楽課程)

その他の分野

- 112 農学部1890国 (農学科、林学科、山林学科)
- 113 園芸学部1949国 (園芸学科、農芸学科、造園学科)
- 114 水産学部1949国 (水産製造科、製造学科、漁業科、漁業学科、遠洋漁業科、増殖学科)
- 115 畜産学部1949国 (畜産学科、獣医学科、酪農学科)
- 水畜産学部1949国 (漁業学科、水産生物学科、畜産学科) →消滅1979
- 116 酪農学部1960私 (酪農学科)
- 117 生物生産学部1979国 (水畜産学部改組→生物生産学科)
- 118 生物資源学部1987国 (農学部・水産学部改組→生物資源学科)
- 119 生物産業学部1988私 (農学部改組→生物生産学科、食品科学科、産業経営学科)
- 120 生物資源科学部1995国 (農学部改組→
生物科学科、生態環境科学科、生命工学科、農薬生産学科、地域開発科学科)

- 121 家政学部1948国公私（児童学科、生活学科、被服学科、生活科学科、家庭理科）
- 122 文家政学部1949公私（文芸学科、福祉児童学科、生活科学科）
- 理家政学部1949国（数学科、物理学科、化学科、生物学科、家政学科）→消滅1954
- 123 社会福祉学部1957私（社会福祉学科）
- 124 生活科学部1975公（家政学部改組→食物学科、被服学科、児童学科、社会福祉学科）
- 125 人間関係学部1986私（人間関係学科：心理学専攻、社会学専攻、教育学専攻）
- 126 人間社会学部1989私（文学部社会福祉学科、教育学科→
現代社会学科、社会福祉学科、教育学科、心理学科、文化学科）
- 127 人間学部1991私（文学部宗教学科→宗教学科、人間関係学科）
- 128 人間生活学部1991私（人間生活学科、食物栄養学科）
- 129 生活環境学部1993国（家政学部改組→生活環境学科、人間環境学科）
- 130 人間環境学部1994公（家政学部改組→環境理学科、栄養保健科学科、生活環境学科）
- 131 人間文化学部1994公（地域文化学科、生活文化学科）
- 132 食文化学部1996私（食生活学科）
- 133 福祉社会学部1996公（福祉社会学科）
- 134 神学部1947私（神学科）
- 135 仏教学部1949私（仏教学科）
- 136 教養学部1949国（人文学科、社会科学科、自然科学科）
- 137 総合科学部1974国（教養部改組→総合科学科）
- 138 第一学群1974国（人文学類、社会学類、自然学類）
- 139 第二学群1975国（比較文化学類、日本語・日本文化学類、人類学類、生物学類、農林学類）
- 140 第三学群1976国（社会工学類、情報学類、基礎工学類）
- 141 美術学部1949国（絵画科、彫刻科、工芸科、建築科、芸術科等）
- 142 音楽学部1949国私（作曲科、声楽科、器楽科、指揮科、楽理科、教育音楽科等）
- 143 芸術学部1949私（美術学科、写真学科、映画学科、美術学科、音楽学科、文芸学科）
- 144 美術工芸学部1955公（美術学科、産業美術学科）
- 145 造形学部1962私（美術学科、産業デザイン学科）
- 146 芸術工学部1968国（芸術工学科）
- 147 芸術専門学群1975国
- 148 造形芸術学部1989私（美術学科、デザイン学科）
- 149 国際関係学部1978私（国際関係学科、国際文化学科）
- 150 国際学部1985私（国際学科）
- 151 国際交流学部1996私（国際交流学科）
- 152 国際地域学部1996私（国際地域学科）
- 153 現代中国学部1996私（現代中国学科）
- 154 経営情報学部1978私（経営学科、情報学科）
- 155 図書館情報学部1979国（図書館情報学科）
- 156 情報学部1980私（広報学科、経営情報学科、情報システム学科）
- 157 経済情報学部1988私（経済情報学科）
- 158 環境情報学部1989私（環境情報学科）
- 159 社会情報学部1990私（社会情報学科）
- 160 文化情報学部1993私（文化情報学科、知識情報学科）
- 161 情報文化学部1993国（教養部の改組→自然情報学科、社会システム情報学科）
- 162 総合情報学部1993私（総合情報学科）
- 163 都市情報学部1994私（都市情報学科）
- 164 情報社会科学部1994私（情報社会科学科）
- 165 流通情報学部1995私（流通情報学科）

5 - 02 分野別新種研究科（修士課程）の登場（1950～1996）

順番・研究科名称・登場年・設置者（最初の専攻構成）

法文系

- 1 法学1950私（法学専攻、私法学専攻、公法専攻、民事法専攻、政治学専攻等）
- 2 文学1950私（国文学専攻、英文学専攻、東洋思想専攻、心理学専攻等）
- 3 経済学1950私（経済学専攻、経営学専攻、理論経済学専攻、応用経済学専攻、経済政策専攻等）
- 4 商学1950私（商学専攻）
- 5 哲学1951私（哲学専攻）
- 6 政治学1951私（政治学専攻）
- 7 社会学1951私（社会学専攻）
- 8 人文科学1951私（日本文学専攻、英文学専攻、史学専攻、哲学専攻）
- 9 社会科学1951私（経済学専攻）
- 英米文学1951私（英米文学専攻）→消滅1954（文学研究科へ改称）
- 西洋文化1951私（西洋文化専攻）→消滅1966（文学研究科へ改称）
- 10 政治経済学1952私（政治学専攻、経済史及び経済政策専攻、経済史経済学史専攻）
- 11 経営学1953国（経営学会計学専攻、商学専攻）

- 12 法学政治学1963国（民法、民刑事法、基礎法学、政治等の4専攻）
- 13 行政学1963私（行政学専攻）
- 14 外国語学1966国（フランス系、ドイツ系、スラブ系、亜細亜第一・第二・第三言語専攻）
- 15 人文学1972私（社会学専攻、教育学専攻）
- 16 経営・政策科学1976国（経営・政策科学専攻1976+経営システム科学専攻1989、企業法学専攻1990）
- 17 比較文化1976私（比較文化専攻）
- 18 政策科学1977国（政策科学専攻）
- 19 文化科学1977国（社会文化論専攻、言語文化論専攻）
- 20 経営管理1978私（経営管理専攻）
- 21 総合文化1983国（人文科学研究科、社会学研究科から振替→
比較文学比較文化専攻、国際関係論専攻、文化人類学専攻、広域科学専攻1985、
地域文化研究専攻1985、相関社会科学専攻1985、表象文化専攻1990）

- 22 国際政治経済学1986私（国際政治学専攻、国際経済学専攻、国際経営学専攻、国際ビジネス専攻）
- 23 国際経営学1988私（国際経営学専攻）
- 24 経済・社会政策科学1989国（経済・社会政策学専攻）
- 25 言語文化1989国（言語文化専攻）
- 26 国際経済法学1990国（経済関係法専攻、国際関係法専攻）
- 27 人文社会科学1990国（地域文化専攻、社会科学専攻）
- 28 言語教育1991私（言語教育専攻）
- 29 言語科学1992私（英語学専攻、日本語学専攻、言語科学専攻）
- 30 地域文化1992国（外国語学研究科と地域研究研究科改組→
ヨーロッパ第一・第二・第三専攻、アジア第一・第二・第三専攻、日本専攻、地域文化専攻）
- 31 国際文化1993国公（国際地域文化論専攻=修・博、国際文化交流論専攻=修・博、国際文化研究専攻）
- 32 現代文化1993私（現代文化専攻）
- 33 経済科学1993国（経済科学専攻）
- 34 地域政策科学1993国（地域政策科学専攻）
- 35 人間文化学1994公私（比較文化専攻、社会行動文化専攻、人間行動論専攻、地域文化論専攻）
- 36 国際公共政策1994国（経済学研究科公共経済学専攻→国際公共政策専攻、比較公共政策専攻）
- 37 政策メディア1994私（政策メディア専攻）

- 38 比較社会文化1994国 (日本社会文化専攻、国際社会文化専攻)
- 39 人文社会系1995国 (社会科学、人文研究科改組→
基礎文化研究、アジア文化研究、欧米系文化研究、社会文化研究等専攻)
- 40 政治政策学1995私 (政治政策学専攻)
- 41 公共政策1995私 (公共政策専攻)
- 42 総合政策科学1995私 (総合政策科学専攻)
- 43 経済・経営学1995公 (地域経済経営政策、国際経済経営専攻)
- 44 流通科学1995私 (流通科学専攻)
- 45 国際経済1995私 (経済管理、政策管理専攻)
- 46 コミュニケーション1995私 (人間コミュニケーション専攻、異文化コミュニケーション専攻)
- 47 国際言語文化1995私 (英米言語文化専攻、国際教育専攻)
- 48 経営経済学1996公 (経営経済専攻)
- 49 総合政策1996私 (総合政策専攻)
- 50 経営管理1996私 (経営管理専攻)
- 51 経済経営1996私 (経済学、経営政策専攻)
- 52 地域政策学1996私 (地域経済政策専攻)
- 53 言語社会1996国 (言語社会専攻)
- 54 国際コミュニケーション1996私 (国際コミュニケーション専攻)

** 社会文化システム1997国 (文化システム専攻、社会システム専攻)

理工系

- 55 工学1950私 (機械工学、電気工学、建設工学、鉱山学及び金属工学、応用化学等の専攻)
- 56 化学1952私 (化学)
- 57 理学1953国 (数学、物理学、化学、地質学鉱物学、植物学、動物学、地球物理学、生物学、
地理学、地球科学等の専攻)
- 58 自然科学1953私 (物理学及化学専攻)
- 59 水産学1953国 (水産学専攻)
- 数物系1953国 (数学、物理学、天文学、地質学、地理学等の専攻) → 消滅1965
- 化学系1953国 (化学、応用化学、薬学、農芸化学、冶金学等の専攻) → 消滅1965
- 生物系1953国 (動物学、植物学、人類学、農学、水産学等の専攻) → 消滅1965
- 60 理工学1956国 (工学研究科改称→応用物理学、化学、化学工学、数学、物理学、金属工学、
繊維工学、化学工学、機械工学、電気工学等の10専攻)
- 61 基礎工学1964国 (数理系、物理系、化学系等の3専攻)
- 62 繊維学1964国 (繊維農学、繊維工学、繊維工業化学等の3専攻 + 繊維機械学1965、繊維化学工学1967)
- 63 理学系1965国 (数物系研究科、化学系研究科、生物系研究科改組→
数学、物理学、天文学等の12専攻)
- 64 工学系1965国 (鉱山学、土木工学、建築学、船用機械工学、工業化学、燃料工学、等の15専攻)
- 65 工芸学1965国 (機械工芸学、建築工芸学、色染工芸学、窯業工芸学、意匠工芸学、生産機械工学等の6専攻)
- 66 電気通信学1965国 (電波通信学、通信経営工学、通信機械工学、電子工学、電波工学等の5専攻)
- 67 鉱山学1965国 (探鉱学、鉱山地質学、冶金学、燃料化学、機械工学、電気工学等の6専攻)
- 68 海洋学1967私 (海洋工学専攻、海洋資源学専攻)
- 69 生産工学1970私 (機械工学、電気工学、土木工学、建築工学、工業化学、管理工学等の6専攻)
- 70 商船学1974国 (商船学専攻、機関学専攻)
- 71 地域研究1975国 (地域研究専攻)
- 72 総合理工学1975国 (理工学研究科改組→
物理情報工学、電子化学、社会開発工学、材料科学、電子システム、
化学環境工学、精密機械システム等7専攻)
- 73 環境科学1977国 (環境科学専攻)

- 74 総合科学1982公 (文化学専攻、情報科学専攻、物質科学専攻)
- 75 生物圏科学1985国 (環境計画科学専攻、生物機能科学専攻、生物生産学専攻)
- 76 生物資源学1988国 (農学、水産研究科改組→
農業生産学、森林資源学、水産生物生産学、生物生産工学、生物資源利用学等)
- 77 工芸科学1988国 (工芸学、繊維学研究科改組→
機械システム工学、電子情報工学、物質工学、造形工学、応用生物学、高分子学、
機能科学、材料科学、情報・生産科学等の9専攻)
- 78 生命科学1988国 (遺伝学専攻、分子生物機構論専攻、生理科学専攻)
- 79 数物科学1988国 (統計科学、加速器科学、放射光科学、構造分子科学、機能分子科学等の5専攻)
- 80 総合理学1989公 (システム要素科学専攻、システム機能科学専攻)
- 81 材料科学1991国 (物性科学専攻、機能科学専攻)
- 82 数理科学1992国 (理学系研究科数学専攻→数理科学専攻)
- 83 生命理工学1992国 (理工学研究科生命理学専攻、生物学専攻→バイオシステム専攻、バイオロジ-専攻)
- 84 産業技術1992私 (物質工学専攻、電子情報工学専攻、造形学専攻、経営工学専攻)
- 85 総合学術1992私 (総合技術、情報システム、応用生命科学、アジア開発経済等の専攻1992、
デザイン、企業法学、経営管理、総合人間・文化等)
- 86 バイオシステム1993国 (バイオシステム専攻)
- 87 地球環境科学1993国 (環境科学研究科改組→
地圏環境科学、生態環境科学、物質環境科学、大気海洋圏環境科学等の専攻)
- 88 生物産業学1993私 (生物産業学専攻)
- 89 数理学1994国 (数理学専攻)
- 90 農学生命科学1994国 (農学系研究科改組→
応用生命化学専攻、農業生物学専攻、林学専攻、水産学専攻→
生産・環境生物学、森林科学専攻、水圏生物学専攻1995)
- 91 都市科学1994公 (都市科学専攻)
- 92 バイオサイエンス1994国 (細胞生物学専攻、分子生物学専攻)
- 93 情報理工学1994国 (理工学研究科情報科学専攻、情報工学専攻→
数理・計算科学、計算工学、情報環境学等の専攻)
- 94 生物生産システム1994公 (生物生産システム専攻)
- 95 工業技術学1994私 (物質化学専攻、建築学専攻)
- 96 多元数理科学1995国 (理学研究科数学専攻→)
- 97 開発工学1995私 (情報通信工学専攻、素材工学専攻、生物学専攻、医用生体工学専攻)
- 98 生物システム応用科学1995国 (生物システム応用科学専攻)
- 99 社会理工学1996国 (理工学研究科改組→
経営理工学・社会学、人間行動システム、価値システム専攻)
- 100 システム情報科学1996国 (総合理工学研究科改組→
情報理学、知能システム学、情報工学、電子電気システム工学、電子バイオ工学)
- 101 情報系工学1996公 (電子情報通信工学、機械情報システム工学専攻)
- 102 コンピュータ理工学1996公 (情報システム学、コンピュータシステム学専攻)
- 103 生物理工学1996私 (生物工学専攻、電子システム情報工学専攻、機械制御工学専攻)

医学系

- 104 獣医学1951私 (獣医学専攻、予防治療学、形態機能学)
- 105 薬学1953国公 (薬学専攻、薬品化学専攻、応用薬学専攻)
- 106 医学系1965国 (第一・第二・第三基礎医学、社会医学、第一・第二・第三・第四臨床医学、保健学等9の専攻)
- 107 薬学系1965国 (薬学専攻、製薬化学専攻)
- 108 衛生学1967私 (衛生学専攻)

- 109 栄養学1969私 (栄養学専攻)
- 110 獣医畜産学1978私 (畜産学の改組→獣医学専攻、畜産学専攻)
- 111 看護学1979私 (看護学専攻)
- 112 医科学1979国 (医科学専攻)
- 113 保健学1984私 (保健学専攻)
- 114 栄養科学1990私 (栄養科学専攻)
- 115 生活健康科学1991公 (食品栄養科学専攻、環境物質科学専攻)
- 116 鍼灸学1991私 (鍼灸学専攻)
- 117 健康科学1992私 (健康科学専攻)
- 118 医療福祉学1995私 (医療福祉学専攻、臨床心理学専攻)
- 119 医療技術学1995私 (医療情報学専攻、臨床栄養学専攻、感覚矯正学専攻、健康体育学専攻)
- 120 保健福祉学1996公 (看護学専攻、栄養学専攻、保健福祉学専攻)
- 121 看護福祉学1996私 (看護学専攻、臨床福祉心理学専攻)
- 122 医療画像情報学1996私 (医療画像情報学専攻)
- ** スポーツ健康科学1997私 (体育研究科改称→スポーツ保健科学専攻)

教育系

- 123 教育学1953国 (教育学専攻、実験心理学専攻、教育心理学専攻、教育制度専攻等)
- 124 体育学1964国 (体育学専攻、健康学専攻)
- 125 体育1976国 (体育方法学専攻、コーチ学専攻、健康教育学専攻)
- 126 人間科学1976国 (人間科学専攻)
- 127 教育1977国 (障害児教育専攻1977、教科教育専攻1977、カウンセリング専攻1989)
- 128 学校教育1980国 (学校教育専攻、幼児教育専攻、教科・領域教育専攻、障害児教育専攻1982
学校教育専攻、障害児教育専攻、言語教育専攻、社会科教育専攻、0
理科教育専攻、保健体育教育専攻)
- 129 スポーツ科学1993私 (スポーツ科学専攻)
- 130 臨床教育学1994私 (臨床教育学専攻)
- 131 武道・スポーツ1995私 (武道・スポーツ専攻)

その他の分野

- 132 農学1951私 (農業経済学専攻)
- 133 農学系1965国 (農業生物学、農芸化学、林学、水産学等の9専攻)
- 134 畜産学1967国 (獣医学、酪農学、農産化学等の3専攻 + 「草地理学専攻、農業工学専攻」1969)
- 135 園芸学1969国 (園芸学、農芸化学、造園学等の3専攻 + 農業生産管理学1971)
- 136 酪農学1981私 (酪農学専攻)
- 137 家政学1953公 (食物、栄養学専攻)
- 138 社会福祉学1969私 (社会福祉学専攻)
- 139 生活科学1975公 (栄養・保健学、生活福祉学、生活環境学、食生活科学、住環境科学らの専攻)
- 140 人間・環境学1991国 (人間・環境学専攻、文化・地域環境学専攻1992)
- 141 人間生活学1992私 (人間生活学専攻)
- 142 社会環境科学1993国 (地域社会環境学専攻、国際社会環境学専攻)
- 143 生活機構1993私 (生活機構学専攻博1989、生活文化研究専攻・生活科学研究専攻修1993)
- 144 人間・自然環境1994国 (人間環境専攻、自然環境専攻)
- 145 環境保健学1994私 (環境保健科学専攻)
- 146 環境学1996私 (地域環境科学専攻)
- 147 人間社会1994私 (文学研究科社会福祉学専攻、教育学専攻→
現代社会論=修、社会福祉学・教育学・心理学=博等の専攻)

- 148 人間社会学1996公（福祉社会専攻、生涯発達専攻）
 149 地域社会1996私（地域社会専攻）
- 150 神学1950私（聖書神学、歴史神学、組織神学等の専攻）
 151 芸術学1951私（文芸学専攻）
 152 美術1963国（絵画、彫刻、工芸、デザイン、建築、芸術学等の6専攻）
 153 音楽1963国（声楽、器楽、指揮、音楽、邦楽等の5専攻）
 154 文芸学1966私（演劇学専攻、英文学専攻）
 155 造形1973私（美術専攻、デザイン専攻）
 156 芸術1974国（美術専攻、デザイン専攻）
 157 芸術工学1977国（生活環境専攻、文化伝達専攻）
 158 美術工芸1979公（絵画・彫刻専攻1979、産業デザイン専攻1979、芸術専攻1990）
 159 造形芸術1993公（生活造形専攻、環境造形専攻、芸術学専攻）
 160 芸術文化1993私（芸術文化学専攻）
 161 音楽芸術1994公（舞台芸術専攻、演奏芸術専攻、音楽学専攻）
 162 芸術製作1996私（芸術製作専攻）
- 163 国際関係学1974私（国際関係論専攻）
 164 国際関係1983私（国際関係研究専攻）
 165 国際学1990私（国際学専攻）
 166 国際開発1991国（国際開発専攻、国際協力専攻1992、国際コミュニケーション1993）
 167 中国1991私（中国研究専攻）
 168 アメリカ1991私（アメリカ研究専攻）
 169 国際協力1992国（国際開発政策専攻1992、国際協力政策専攻1993、地域協力政策専攻1994）
- 170 図書館情報学1984国（図書館情報学専攻）
 171 経営情報学1990私（経営情報学専攻）
 172 情報科学1990国（情報処理学専攻、情報システム学専攻）
 173 情報工学1991国（情報科学専攻、情報システム専攻）
 174 情報学1992私（情報学専攻）
 175 人間情報学1992国（物質・生命情報学専攻、社会情報学専攻1994）
 176 情報システム学1992国（情報システム設計学専攻、情報ネットワーク学専攻1993、情報システム運用学専攻1994）
 177 経済情報1993私（経済情報専攻）
 178 社会情報1995私（社会生活情報専攻）

5 - 03 分野別新種研究科（博士課程）の登場（1953～1996）

順番・研究科名称・登場年・設置者（最初の専攻構成）

法文系

- 1 法学1953国（民事法、私法学、公法学、基礎法学、経済法、政治学、民刑事法等専攻）
- 2 文学1953国（哲学、宗教学、心理学、美学、国史学、東洋史学、国語国文学、地理学、考古学、社会学、英文学、独文学等専攻）
- 3 経済学1953国（経済政策、経済学、理論経済学及び統計学、経済史及び経済政策、理論経済学経済史学、国際経済等専攻）
- 4 商学1953国（経営学及び会計学専攻、商学専攻、経営学）
- 5 経営学1953国（経営学会計学専攻、商学専攻）
- 6 社会学1953国（社会学専攻、心理学）
- 7 人文科学1953国（国語国文学、中国語中国文学、西洋古典学、英語英文学、独語独文学、仏語仏文学、言語学、比較文学比較文化、国史学、東洋史学、西洋史学、考古学、哲学、中国哲学、印度哲学、倫理学、宗教学宗教史学、美学美術史学、心理学、教育学、教育心理学、学校教育学、教育行政学、体育学）
- 8 社会科学1953国（公法、民刑事法、基礎法学、政治、国際関係論、理論経済学経済史学、応用経済学、商業学、農業経済学、社会学）
- 9 政治学1953私（政治学）
- 10 政治経済学1954私（政治学、経済政策、経済学経済史等専攻）
- 11 哲学1955私（哲学）
- 12 法学政治学1963国（人文科学、社会科学研究科改組→民法、民刑事法、基礎法学、政治等の4専攻）
- 13 外国語学1973私（言語学、国際関係論）
- 14 人文学1974私（教育学1974、社会学1976、心理学1978、英米文学等の専攻1988）
- 15 文芸・言語1975国（文学専攻、各国文学専攻、言語学専攻）
- 16 哲学・思想1975国（哲学専攻、倫理学専攻、宗教学・比較思想学専攻）
- 17 歴史・人類学1975国（史学専攻、文化人類学専攻）
- 18 人間文化1976国（比較文化学、人間発達学、人間環境学1977）
- 19 比較文化1976私（比較文化専攻）
- 20 行政学1976私（行政学専攻）
- 21 文化学1980国（文学研究科から振替→文化構造専攻1980、社会文化専攻1980）
- 22 総合文化1983国（人文科学研究科、社会科学研究科の改組→「比較文学比較文化専攻、国際関係論専攻」1983、「地域文化研究、相関社会科学」1985、広域科学専攻1987、文化人類学専攻1988、表象文化専攻1990）
- 23 国際政治経済学1986（国際政治学、国際経済学、国際経営学、国際ビジネス等の4専攻）
- 24 文化科学1989国（「地域文化学専攻、比較文化科学専攻」1989、国際日本研究専攻＝博1992）
- 25 経営管理1991私（経営管理学専攻）
- 26 言語文化1991国（言語文化学専攻）
- 27 地域文化1992国（外国語学研究科と地域研究研究科改組→ヨーロッパ第一・第二・第三専攻、アジア第一・第二・第三専攻、日本専攻、地域文化専攻）
- 28 現代社会文化1993国（日本社会文化論、国際社会文化論＝博）
- 29 国際文化1993国（「地域文化論専攻、国際文化交流論専攻＝修・博1993）
- 30 比較社会文化1994国（日本社会文化、比較社会文化（学生受入1996）
- 31 国際公共政策1994国（経済学研究科公共経済学専攻→国際公共政策、比較公共政策専攻）

- 32 人間文化学1994公 (比較文化専攻1994、社会行動文化専攻(博)1994)
- 33 言語科学1994私 (英語学専攻、日本語学専攻、言語科学専攻)
- 34 人文社会系1995国 (社会科学、人文科学研究科改組→
基礎文化・日本文化・アジア文化・欧米系文化・社会文化研究等5専攻)
- 35 芸術文化1995私 (芸術文化専攻)
- 36 芸術文化学1995私 (芸術文化学専攻)
- 37 社会文化科学1995国 (日本研究専攻、都市研究専攻)
- 38 総合政策科学1996私 (総合政策科学専攻)
- 39 言語社会1996国 (言語社会専攻)

理工系

- 40 理学53国 (数学、物理学、化学、地理学、地質学鉱物学、地球物理学、動物学、植物学等専攻)
- 41 工学1953国 (土木工学、機械工学、電気工学、金属工学、建築学、鉱山工学、冶金工学、
建設工学、精密工学、繊維工学、応用物理学、化学及び化学工学等専攻)
- 数物系1953国 (数学、天文学、物理学、地球物理学、地質学、鉱物学、地理学、土木工学、建築学、
船舶工学、機械工学、電気工学、鉱山学、応用物理学、農業工学) → 消滅1965
- 化学系1953国 (化学、応用化学、薬学、農芸化学、冶金学) → 消滅1965
- 生物系1953国 (動物学、植物学、人類学、農学、畜産学、獣医学、林業学、林産学、水産学) → 消滅1965
- 42 理工学1956国 (応用物理学、化学及び化学工学、機械工学、電気工学、金属工学、
繊維工学、建築学等専攻) → 工学研究科からの改称
- 43 自然科学1961 (化学専攻)
- 44 理学系1965国 (数物系研究科、化学系研究科、生物系研究科改組→数学、物理学、天文学等の12専攻)
- 45 工学系1965国 (鉱山学、土木工学、建築学、船用機械工学、工業化学、燃料工学、等の15専攻)
- 46 基礎工学1966国 (数理系、物理系、化学系)
- 47 海洋学1970 (海洋工学、海洋資源学)
- 48 生産工学1972 (機械工学、電気工学、土木工学、建築工学、工業化学、管理工学等の専攻)
- 49 化学1972 (化学専攻)
- 50 生物科学1975国 (生物学専攻、生物物理化学専攻)
- 51 数学1975国 (数学専攻)
- 52 物理学1975国 (物理学専攻)
- 53 地球科学1975国 (地理学・水文学専攻、地質学専攻)
- 54 総合理工学1975国 (物理情報工学専攻、電子化学専攻、社会開発工学専攻、精密機械システム専攻=1975
材料科学専攻、電子システム専攻、化学環境工学専攻=1976
生命化学専攻、IT科学専攻、システム科学専攻=1977)
- 55 電子科学1976国 (電子材料科学専攻、電子応用工学専攻)
- 56 環境科学1977国 (工学研究科環境計画学専攻→
環境計画学専攻+環境構造学1978、社会環境学+環境保全学1979)
- 57 社会工学1978国 (社会科学研究科の計量計画学専攻→都市・地域計画学専攻1978、経営工学専攻1979)
- 58 食品薬品総合科学1979 (食品薬品総合科学専攻)
- 59 生物圏科学1985国 (環境科学研究科1983+農学研究科68 → 環境計画、生物機能科学、生物生産学)
- 60 電気通信学1987国 (電子工学専攻、電子情報学専攻 + 「情報工学、制御工学、物性工学」1988)
- 61 数物科学1988国 (統計科学専攻、加速器科学専攻、放射光科学専攻、構造分子専攻、機能分子科学等の専攻)
- 62 工芸科学1988国 (工芸学研究科と繊維学研究科の改組→
機能科学、材料科学、情報生産科学等の3専攻)
- 63 生命科学1988国 (遺伝学、分子生物機構論、生理科学等の3専攻)
- 64 海洋生産科学1988国 (工学研究科海洋生産開発学専攻1987→海洋生産開発学、海洋資源学)
- 65 生物資源学1991国 (農学、水産学研究科改組→
生物資源利用開発科学、生物圏保全科学、生物機能応用科学等3専攻)
- 66 総合理学1991公 (システム要素科学専攻、システム機能科学専攻)

- 67 材料科学1991国 (物性科学専攻、機能科学専攻)
- 68 数理科学1992国 (理学系研究科数学専攻→数理科学専攻)
- 69 生命理工学1992国 (理工学研究科生命理学専攻、生物工学専攻→A'付研工学、A'付研工学-専攻)
- 70 総合学術1992私 (総合技術専攻1992、情報システム専攻1992、応用生命科学専攻1992、
7/7開発経済専攻1992、デザイン専攻1994、企業法学専攻1994、
経営管理専攻1995、総合人間・文化専攻1995)
- 71 地球環境科学1993国 (環境科学研究科改称→
地圏環境科学、生態環境科学、物質環境科学1993、大気海洋圏環境科学1994)
- 72 情報工学1993私 (情報科学専攻、情報システム専攻)
- 73 数理学1994国 (数理学専攻)
- 74 鉱山学1994国 (地球工学専攻、機能物質工学専攻、システム工学専攻)
- 75 情報理工学1994国 (理工学研究科情報科学専攻、情報工学専攻→
数理・計算科学、計算工学、情報環境学専攻)
- 76 産業技術1994私 (物質工学専攻、電子情報工学専攻、造形学専攻、経営工学専攻)
- 77 都市科学1994公 (都市科学専攻)
- 78 農学生命科学1994国 (農学系研究科改組→応用生命化学専攻、生産・環境生物学専攻、
森林科学専攻、水圏生物学専攻)
- 79 生物産業学1995私 (生物産業学専攻)
- 80 多元数理科学1995国 (理学研究科数学専攻から振替→多元数理学専攻)
- 81 工業技術学1995私 (物質化学専攻、建築学専攻)
- 82 エネルギー科学1996国 (エネルギー社会・環境科学、エネルギー基礎科学、
エネルギー変換科学、エネルギー応用科学等専攻)
- 83 知識科学1996国 (知識社会システム学専攻、知識システム基礎学専攻)
- 84 物質創成科学1996国 (物質創成科学専攻)
- 85 社会理工学1996国 (理工学研究科から振替→経営理工学・社会学、人間行動システム、価値システム専攻)
- 86 システム情報科学1996国 (総合理工学研究科情報システム学専攻→
情報理学、知能システム学、情報工学、電子電気システム工学、
電子デバイス工学等専攻)
- ** 先導科学1997国 (生命体科学専攻)

医学系

- 87 獣医学1953国 (獣医学、予防治療学、形態機能学)
- 88 薬学1953国 (薬学、薬品化学、応用薬学等専攻)
- 89 医学1955国 (生理系、病理系、社会医学系、内科系、外科系)
- 90 歯学1955国 (歯科基礎学系、歯科臨床学系)
- 91 医学系1965国 (第一・第二・第三基礎医学、社会医学、第一・第二・第三・第四臨床医学、保健学等9の専攻)
- 92 薬学系1965国 (薬学、製薬化学)
- 93 栄養学1969国 (栄養学専攻)
- 94 衛生学1975私 (衛生学専攻1967=修士課程、保健学専攻1975=博士課程)
- 95 獣医畜産学1978私 (畜産学研究科改称→獣医学専攻、畜産学専攻、畜産土木工学専攻=修士課程1987)
- 96 保健学1986私 (保健学専攻)
- 97 看護学1988私 (看護学専攻)
- 98 連合獣医学1990国 (獣医学専攻)
- 99 鍼灸学1994私 (鍼灸学専攻)
- 100 生活健康科学1995公 (食品栄養科学専攻、環境物質科学専攻)
- 101 環境保健学1995私 (環境保健科学専攻)

教育系

- 102 教育学1953国 (教育学、教育心理学、実験心理学、教育制度、教育方法学等専攻)
- 103 心理学1976国 (心理学専攻)

- 104 心身障害学1976国 (心身障害学専攻)
- 105 体育科学1976国 (体育科学専攻)
- 106 人間科学1978国 (行動学専攻、社会学専攻、教育学専攻、人間学専攻)
- 107 体育学1987私 (体育学専攻)
- 108 スポーツ科学1995私 (スポーツ科学専攻)
- 109 連合学校教育1996国 (学校教育学専攻、学校教育実践専攻、教科教育実践専攻)

その他の分野

- 110 農学1953国 (農学、農業経済学、農業生物学、農芸化学、畜産学、農業工学、林学、林産学、水産学、農林経済学、水産化学等専攻)
- 111 水産学1953国 (水産学)
- 112 農学系1965国 (農業生物学、農芸化学、林学、水産学等の9専攻)
- 113 畜産学1972私 (獣医学、畜産学)
- 114 連合農学1985国 (生物生産専攻、生物工学専攻、資源・環境学専攻)
- 115 酪農学1991私 (酪農学専攻、フードシステム専攻=修1981、食生産利用科学専攻=博1991)

- 116 生活科学1975公 (家政学研究科→生活科学研究科栄養保健学専攻、生活環境学専攻、生活福祉学専攻)
- 117 家政学1989私 (被服環境学、食物栄養学専攻)
- 118 生活機構1989私 (生活機構学専攻=博士課程1989、「生活文化研究・生活科学研究」=修士課程1993)
- 119 人間生活学1992私 (人間発達学専攻、生活環境学専攻)
- 120 社会福祉学1993公 (社会福祉学専攻)
- 121 人間・環境学1993国 (人間・環境学専攻、文化・地域環境学専攻)
- 122 人間社会1994私 (文学研究科社会福祉学、教育学専攻振替→
社会福祉学1994、教育学1994、心理学専攻1995、現代社会論1996)
- ** 総合人間科学1997国 (教育学研究科改称→
コミュニケーション学、地域文化学、人間発達科学、人間環境科学、人間行動・表現学)

- 123 神学1953私 (歴史神学専攻、聖書神学専攻)
- 124 芸術学1976国 (芸術学専攻)
- 125 美術1977国 (絵画専攻、彫刻専攻、工芸専攻、デザイン専攻、建築専攻、芸術学専攻、美術専攻)
- 126 音楽1977国 (作曲専攻、声楽専攻、器楽専攻、指揮専攻、音楽専攻)
- 127 芸術工学1993国 (生活環境専攻、文化伝達専攻)

- 128 国際関係学1976私 (国際関係論専攻)
- 129 国際学1992私 (国際学専攻)
- 130 国際開発1993国 (国際開発専攻1993、国際協力専攻1994、国際コミュニケーション1995)
- 131 国際関係1994私 (国際関係学専攻1994)
- 132 国際協力1995国 (国際開発政策専攻1995、国際協力政策専攻1995、地域協力政策専攻1996)

- 133 アメリカ1993私 (アメリカ研究専攻)
- 134 中国1994私 (中国研究専攻)

- 135 情報科学1990国 (情報処理学専攻、情報システム学専攻)
- 136 情報システム学1992国 (情報システム設計学専攻1992、情報ネットワーク学専攻1993、情報システム運用学専攻)
- 137 情報工学1993国 (情報科学専攻、情報システム専攻)
- 138 人間情報学1994国 (物質・生命情報学専攻1994、社会情報学専攻1996)
- 139 情報学1994私 (情報学専攻)
- 140 経営情報学1995私 (経営情報学専攻)
- 141 歴史民俗資料学1995私 (歴史民俗資料学専攻)